

事業用貨物自動車の 交通事故の 傾向と事故事例

平成 27 年 3 月



公益社団法人

全日本トラック協会

ま え が き

本書は、公益財団法人交通事故総合分析センター及び国土交通省の協力を得て、平成 25 年の全国交通事故統計（マクロ統計）データから事業用貨物自動車（軽自動車を除く。）を対象とし、交通事故の全体傾向を統計分析するとともに、交通事故事例調査（ミクロ調査）結果等から事例分析を紹介しています。

平成 25 年に、全国で発生した交通事故（物損事故を除く。）の件数は、629,021 件、死者数は、4,373 人、負傷者数は 781,494 人でした。これは、前年に比べて、事故件数が 36,117 件減（－5.4%）、死者数が 38 人減（－0.9%）、負傷者数が 43,902 人減（－5.3%）となっています。

このように交通事故発生件数、死者数及び負傷者数のそれぞれが減少しているものの、死者数の前年比減少率はごく僅かにとどまるなど、交通事故情勢は依然として厳しい状況にあります。

当協会では、交通事故ゼロを目指すために、「トラック事業における総合安全プラン 2009」の各課題に取り組み、安全輸送の確立を図るとともに、運輸安全マネジメントの導入促進等関係法令の遵守をはじめ、飲酒運転の撲滅、追突事故防止対策、速度抑制装置の不正改造排除活動の継続実施など、事故防止に向けた各種啓発事業に取り組んでいるところです。

このような状況の中、貨物自動車運送事業の経営にあたっては、交通事故防止対策を最重要課題とし、確実な点呼の実施を始めとして、アルコール検知器を使用した飲酒運転防止、過労運転の防止、点検整備の徹底、運転者の教育・指導など安全管理の充実に努め、これまで以上に交通事故防止対策を講じていく必要があります。また、そのために、交通事故の発生状況について詳細に分析し、得られた推定原因等から効果的な再発防止策を繰り返し講じることも重要な取り組みです。

なお、本書は本年より、過去のマクロ統計データを含め、軽自動車の事業用貨物自動車を除いた統計分析としています。

本書を事業用貨物自動車の交通事故防止対策の一助として活用いただければ幸いに存じます。

平成 27 年 3 月

公益社団法人 全日本トラック協会
会 長 星 野 良 三

目 次

第1章 事業用貨物自動車のマクロ統計分析	1
1. 当事車種別事故件数の推移	1
2. 事故類型別事故件数の推移	2
3. 事故類型詳細区分別事故の状況	3
4. 運転者年齢層別事故の状況	5
5. 時間帯別事故の状況	8
6. 危険認知速度別事故の状況	11
7. 時間帯別危険認知速度別追突事故の状況	13
8. 行動類型別事故の状況	15
9. 法令違反別事故の状況	16
10. 飲酒運転による事故の状況	18
11. 整備不良事故の状況	19
12. 車両的事故要因別事故の状況	20
13. 事故車種の運転免許経過年数別事故の状況	21
14. 運転資格別事故の状況	23
15. シートベルト着用有無別運転者の状況	24
16. 高速道路の事故状況	26
17. 死傷者の状況	28
第2章 事業用貨物自動車のミクロ調査事故事例等	32
事例1. 脇見運転による多重追突事故	32
付録	34
付録1. 平成25年 都道府県別の交通事故発生状況(死亡・重傷・軽傷事故別)	35
付録2. 平成25年 都道府県別の事業用自動車の交通事故発生件数(第1当事者)	36
付録3. 平成25年 事業用自動車の法令違反別交通事故発生件数(第1当事者)	37
付録4. 平成25年 事業用自動車の管轄運輸支局(車籍)別の事故件数(第1当事者)	38
付録5. 平成25年 事業用自動車の管轄運輸支局(車籍)別の死傷者数(第1当事者)	39
付録6. 交通事故発生状況の推移(平成4年～平成25年)	40
付録7. 事業用自動車の死者数の推移(平成16年～平成25年)	41
付録8. 事業用自動車の保有台数当たりの死者数の推移(平成16年～平成25年)	41
付録9. 事業用自動車の業態別事故件数の推移(平成16年～平成25年)	42
付録10. 事業用自動車の業態別保有台数当たりの事故件数の推移(平成16年～平成25年)	42
付録11. 平成25年 事業用貨物自動車の車両総重量別死亡事故率	43
付録12. 平成25年 事業用貨物自動車の車両総重量別重傷・軽傷事故率	43
付録13. 事業用自動車運転者の年齢別死亡事故発生割合(平成16年～平成25年)	44
付録14. 事業用自動車運転者の年齢別事故発生割合(平成16年～平成25年)	45
付録15. 平成25年 危険認知速度別事業用貨物自動車運転者の年齢別事故発生割合	46
付録16. 平成25年 事故類型別事業用貨物自動車運転者の年齢別事故発生割合	47

第1章 事業用貨物自動車のマクロ統計分析

1. 事業用貨物自動車の当事車種別事故件数の推移

平成25年中に事業用貨物自動車第1当事者となった交通事故(物損事故を除く。以下、「事業用トラックの交通事故」という。)は、18,491件で前年(19,474件)に比べ983件(約5%)減少しています。

車種別にみると、平成25年は前年に比べ大型が461件、中型が225件、普通が297件と減少しています。

平成16年から平成21年までの事業用トラックの交通事故件数は減少傾向となっていたところ、平成22年で一旦増加した後、平成23年からは緩やかな減少傾向となっています。

表1 事業用貨物自動車の事故件数の推移

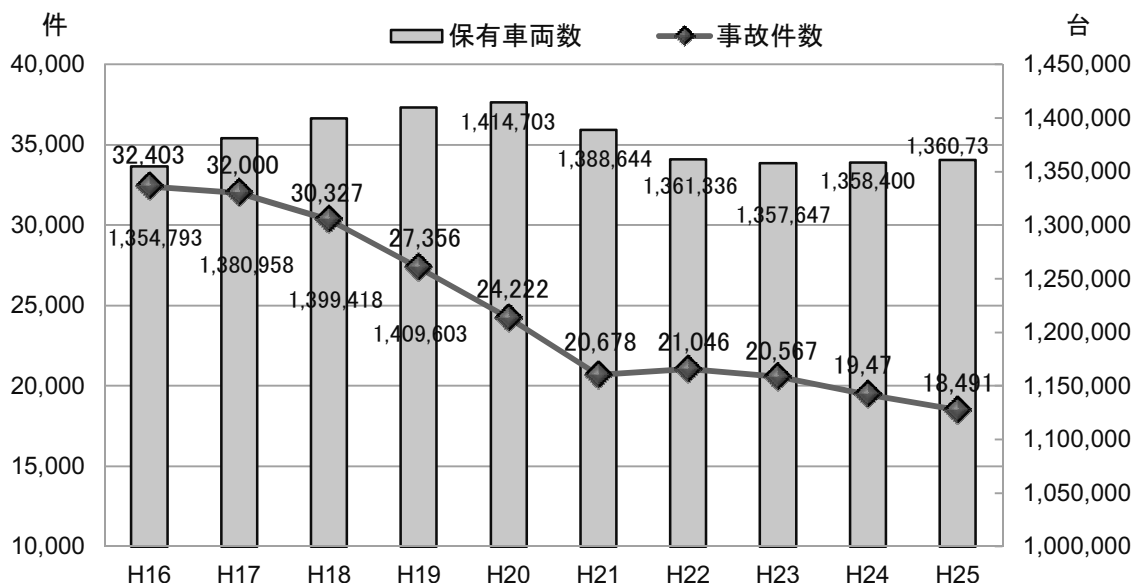
	大型		中型	普通	計	保有車両数(台)
H16	7,669	(1,358)	24,734		32,403	1,354,793
H17	7,441	(1,275)	24,559		32,000	1,380,958
H18	7,183	(1,235)	23,144		30,327	1,399,418
H19	6,915	(1,321)	8,972	11,469	27,356	1,409,603
H20	9,000	(1,622)	9,159	6,063	24,222	1,414,703
H21	7,624	(1,220)	8,649	4,405	20,678	1,388,644
H22	8,003	(1,357)	9,060	3,983	21,046	1,361,336
H23	7,993	(1,262)	9,034	3,540	20,567	1,357,647
H24	7,586	(1,265)	8,715	3,173	19,474	1,358,400
H25	7,125	(1,208)	8,490	2,876	18,491	1,360,732

注1 大型とは車両総重量11t以上、中型とは車両総重量5t以上11t未満、普通とは車両総重量5t未満の貨物車をいう。

注2 ()書きの数値は、トレーラで大型貨物車の内数である。

注3 保有車両数は、3月末現在の車両数である。

図1 事業用貨物自動車の事故件数の推移



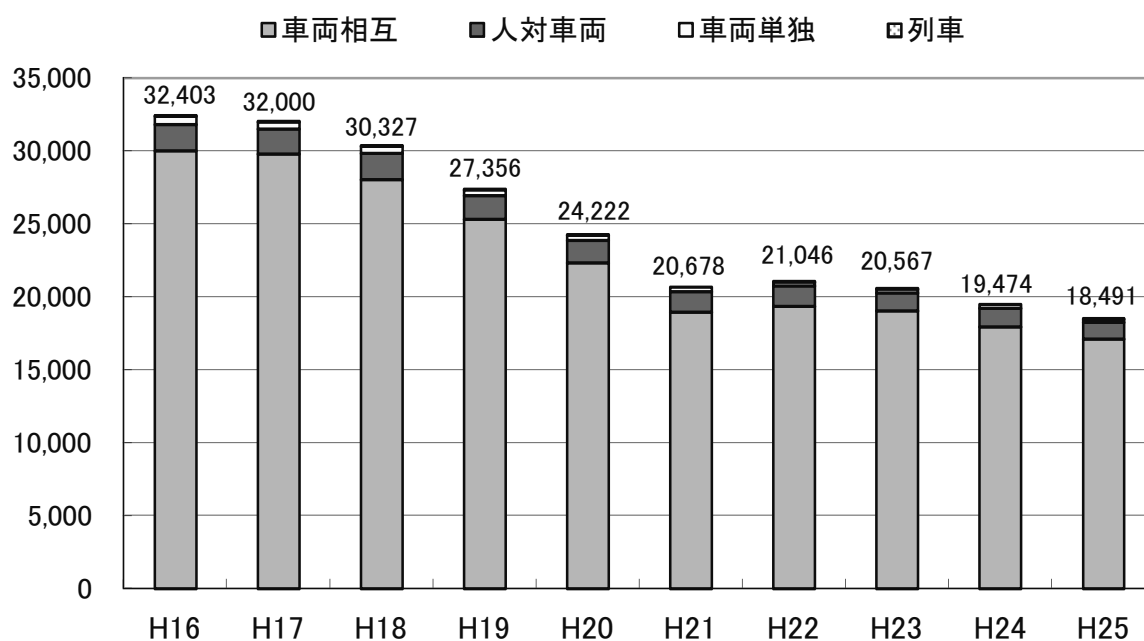
2. 事業用貨物自動車の事故類型別事故件数の推移

平成25年中の事業用トラックの交通事故について、事故類型別事故件数の構成率をみると、車両相互事故が17,106件で92.5%、人対車両事故が1,138件で6.2%、車両単独事故が244件で1.3%となっており、依然として、車両相互事故の割合が9割以上を占めています。

表2 事業用貨物自動車の事故類型別事故件数の推移

事故類型 年	車両相互	人対車両	車両単独	列車	事業用貨物自動車	
	事故件数	事故件数	事故件数	事故件数	合計	車両相互事故構成率
H16	30,023	1,832	546	2	32,403	92.7%
H17	29,798	1,721	477	4	32,000	93.1%
H18	28,075	1,764	487	1	30,327	92.6%
H19	25,337	1,623	393	3	27,356	92.6%
H20	22,349	1,526	345	2	24,222	92.3%
H21	18,970	1,424	284	0	20,678	91.7%
H22	19,381	1,371	293	1	21,046	92.1%
H23	19,036	1,263	265	3	20,567	92.6%
H24	17,966	1,282	226	0	19,474	92.3%
H25	17,106	1,138	244	3	18,491	92.5%

図2 事業用貨物自動車の事故類型別事故件数の推移



3. 事業用貨物自動車の事故類型詳細区分別事故の状況

平成25年中の事業用トラックの交通事故18,491件について、事故類型詳細区分別の事故件数で最も多い車両相互事故を詳細区分別にみると、追突事故が9,719件(1,461件と8,258件の合計)、出会い頭衝突事故1,843件、右左折時衝突事故2,002件(1,112件と890件の合計)の順となっています。

特に、追突事故は自動車(自二、原付を除く)による交通事故全体(566,950件)の約39%(追突事故:219,704件)であるにも拘わらず、事業用トラックでは図3-1のとおり約53%と非常に高い構成率となっています。

一方、図3-2のとおり高速道路においては、追突事故が1,353件(622件と731件の合計)、進路変更時衝突202件、追越・追抜時衝突77件の順となっており、特に追突事故の占める割合は高速道路事故の約73%と非常に高い割合となっています。

表3 事業用貨物自動車の事故類型詳細区分別事故件数(平成25年)

			死亡			重傷			軽傷			合計		
			高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計
人 対 車 両	対面通行中		0	4	4	0	5	5	0	33	33	0	42	42
	背面通行中		0	11	11	0	17	17	0	81	81	0	109	109
	横断中	横断歩道	0	38	38	0	81	81	0	324	324	0	443	443
		横断歩道付近	0	5	5	0	10	10	0	22	22	0	37	37
		横断歩道橋付近	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	2	2
		その他	2	36	38	1	40	41	0	102	102	3	178	181
	路上遊戯中		0	0	0	0	1	1	0	7	7	0	8	8
	路上作業中		3	1	4	0	11	11	1	27	28	4	39	43
	路上停止中		1	2	3	0	4	4	0	19	19	1	25	26
	路上横臥中		1	14	15	0	0	0	0	0	0	1	14	15
その他		0	6	6	3	32	35	3	188	191	6	226	232	
小計		7	117	124	4	202	206	4	804	808	15	1,123	1,138	
車 両 相 互	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	3	3	0	3	3	0	6	6
		その他	0	9	9	2	60	62	1	199	200	3	268	271
	追突	進行中	16	14	30	44	54	98	562	771	1,333	622	839	1,461
		駐・停車中	26	21	47	55	144	199	650	7,362	8,012	731	7,527	8,258
	出会い頭衝突		0	30	30	0	199	199	3	1,611	1,614	3	1,840	1,843
	追越・追抜時衝突		1	12	13	2	61	63	74	519	593	77	592	669
	進路変更時衝突		0	2	2	13	33	46	189	576	765	202	611	813
	すれ違い時衝突		0	3	3	0	20	20	3	199	202	3	222	225
	左折時衝突		0	23	23	0	85	85	7	997	1,004	7	1,105	1,112
	右折時衝突		0	19	19	0	104	104	3	764	767	3	887	890
	横断時衝突		0	5	5	0	8	8	0	20	20	0	33	33
	転回時衝突		0	3	3	0	9	9	0	65	65	0	77	77
	後退時衝突		0	0	0	0	12	12	17	621	638	17	633	650
	その他		5	3	8	13	45	58	77	655	732	95	703	798
小計		48	144	192	129	837	966	1,586	14,362	15,948	1,763	15,343	17,106	
車 両 単 独	工作物衝突	電柱	0	1	1	0	2	2	0	10	10	0	13	13
		標識	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	4	4
		分離帯・安全島	2	0	2	5	1	6	9	4	13	16	5	21
		防護柵等	3	3	6	3	14	17	12	21	33	18	38	56
		家屋・塀	0	1	1	0	7	7	0	3	3	0	11	11
		橋梁・橋	0	0	0	0	2	2	0	1	1	0	3	3
		その他	1	1	2	2	6	8	1	16	17	4	23	27
	駐車車両(運転者不在中)衝突		10	4	14	8	7	15	3	34	37	21	45	66
	路外逸脱	転落	0	2	2	0	1	1	0	1	1	0	4	4
		その他	0	1	1	0	1	1	0	2	2	0	4	4
	転倒		0	1	1	0	1	1	1	1	2	1	3	4
その他		1	2	3	5	3	8	10	10	20	16	15	31	
小計		17	16	33	23	45	68	36	107	143	76	168	244	
列車		0	0	0	0	1	1	0	2	2	0	3	3	
合計		72	277	349	156	1,085	1,241	1,626	15,275	16,901	1,854	16,637	18,491	

図3－1 事業用貨物自動車の事故類型別事故件数の構成率（平成25年）

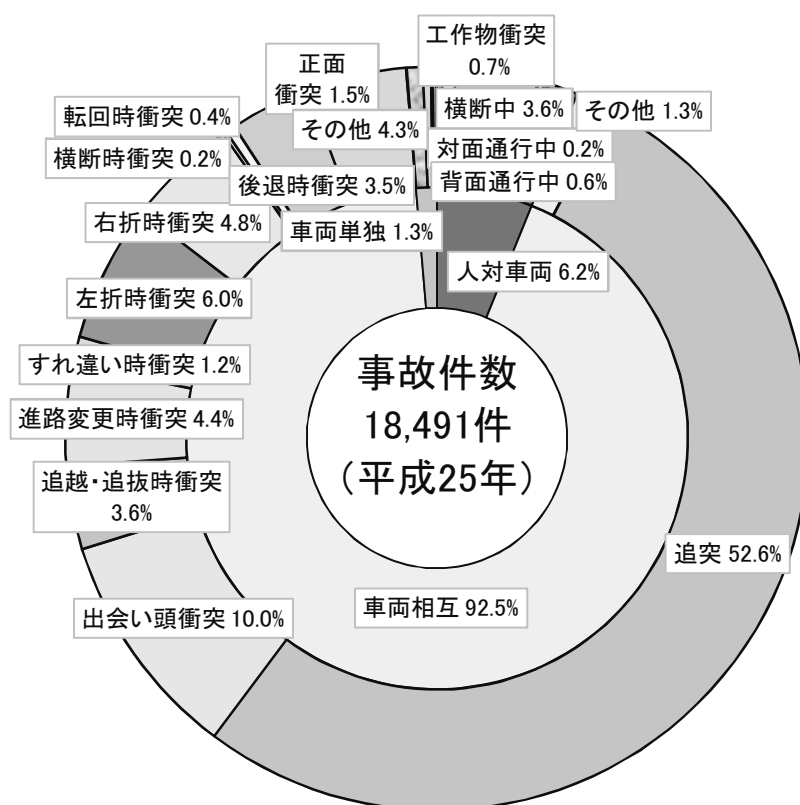
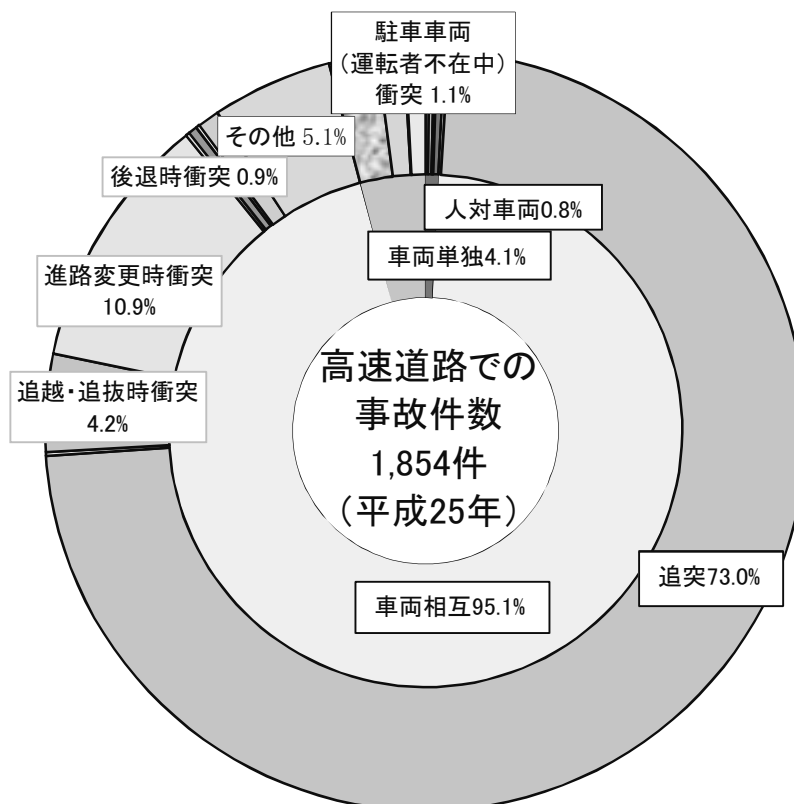


図3－2 事業用貨物自動車の高速道路での事故類型別事故件数の構成率（平成25年）



4. 事業用貨物自動車の運転者年齢層別事故の状況

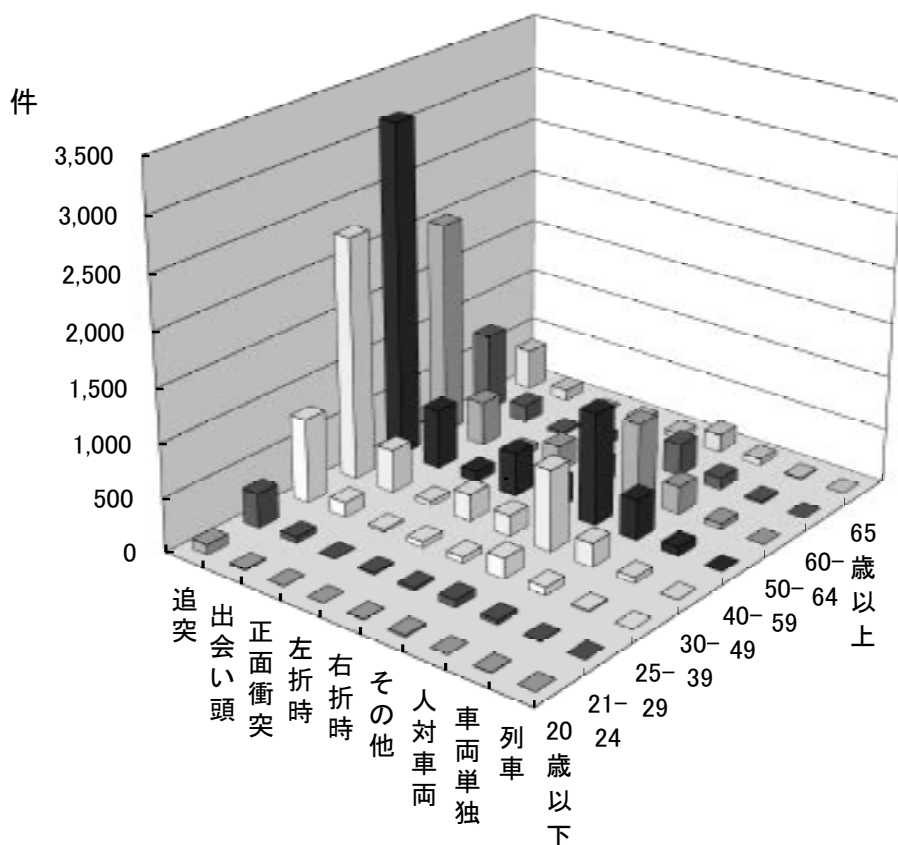
(1) 事業用貨物自動車の運転者年齢層別事故類型別事故件数

平成25年中の事業用トラックの交通事故について、運転者年齢層別事故類型別の事故件数をみると、40歳代の追突事故が3,132件と最も多く、次いで30歳代で2,270件、50歳代で2,009件の順となっており、30歳代から50歳代の年齢層における追突事故件数(7,411件)は全体の約76%を占めています。

表4-1 事業用貨物自動車の運転者年齢層別事故類型別事故件数(平成25年)

事故類型		20歳以下	21-24	25-29	30-39	40-49	50-59	60-64	65歳以上	合 計
車 両 相 互	追突	91	321	786	2,270	3,132	2,009	733	377	9,719
	出会い頭	10	58	138	402	556	411	163	105	1,843
	正面衝突	3	5	23	49	97	62	27	11	277
	左折時	1	14	52	249	406	244	89	57	1,112
	右折時	6	22	58	192	268	212	90	42	890
	その他	19	68	193	753	1,047	720	298	167	3,265
	人対車両	2	36	72	220	376	262	109	61	1,138
車両単独		5	6	16	53	79	51	24	10	244
列車		0	0	0	2	1	0	0	0	3
合 計		137	530	1,338	4,190	5,962	3,971	1,533	830	18,491

図4-1 事業用貨物自動車の運転者年齢層別事故類型別事故件数(平成25年)



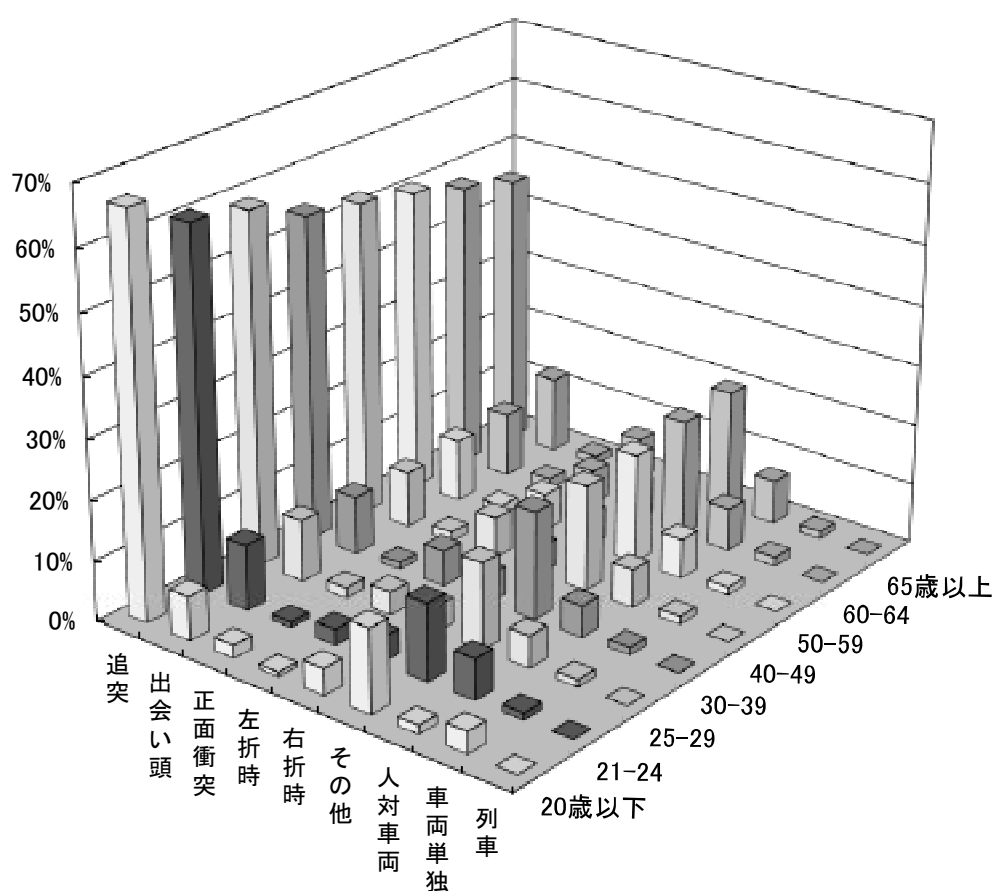
(2) 事業用貨物自動車の運転者年齢層別事故類型別事故構成

平成25年中の事業用トラックの交通事故について、運転者年齢層別事故類型別の構成率をみると、追突事故が全体の53%を占めています。また、年齢層毎にみると、年齢が若いほど追突事故を起こす割合が高く、高齢になるに従い出会い頭事故などの割合が高くなる傾向にあります。

表4-2 事業用貨物自動車の運転者年齢層別事故類型別事故構成率(平成25年)

		20歳以下	21-24	25-29	30-39	40-49	50-59	60-64	65歳以上	合 計
車 両 相 互	追突	66%	61%	59%	54%	53%	51%	48%	45%	53%
	出会い頭	7%	11%	10%	10%	9%	10%	11%	13%	10%
	正面衝突	2%	1%	2%	1%	2%	2%	2%	1%	1%
	左折時	1%	3%	4%	6%	7%	6%	6%	7%	6%
	右折時	4%	4%	4%	5%	4%	5%	6%	5%	5%
	その他	14%	13%	14%	18%	18%	18%	19%	20%	18%
人対車両		1%	7%	5%	5%	6%	7%	7%	7%	6%
車両単独		4%	1%	1%	1%	1%	1%	2%	1%	1%
列車		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
合 計		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

図4-2 事業用貨物自動車の運転者年齢層別事故類型別事故構成率(平成25年)



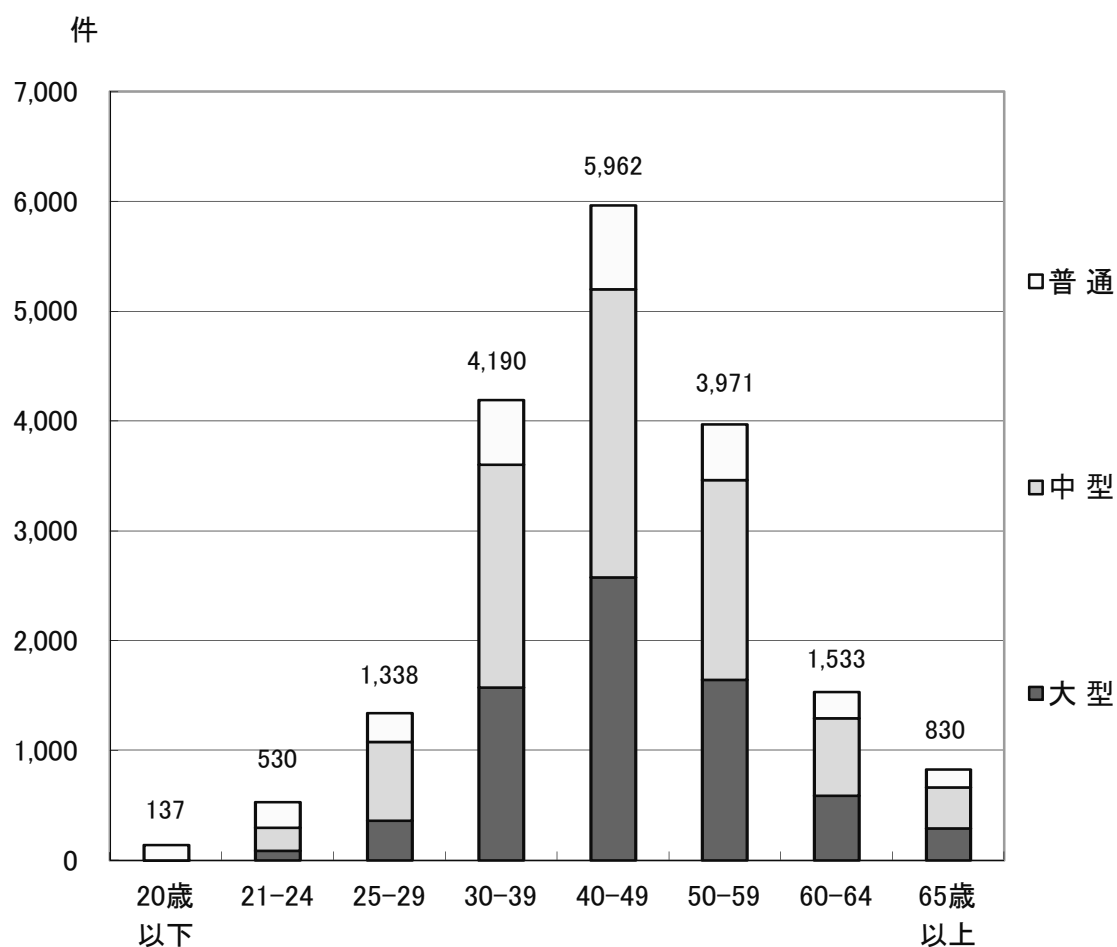
(3) 事業用貨物自動車の運転者年齢層別車種別事故件数

平成25年中の事業用トラックの交通事故について、運転者年齢層別車種別の事故件数をみると、大型、中型は30歳代から50歳代(12,267件)が多く発生し、全体の約66%を占めています。また、普通では40歳代(760件)で多く発生しています。

表4-3 事業用貨物自動車の運転者年齢層別車種別事故件数(平成25年)

	年齢層								合 計
	20歳以下	21-24	25-29	30-39	40-49	50-59	60-64	65歳以上	
大 型	0	89	359	1,576	2,579	1,643	587	292	7,125
中 型	10	210	719	2,025	2,623	1,821	709	373	8,490
普 通	127	231	260	589	760	507	237	165	2,876
合 計	137	530	1,338	4,190	5,962	3,971	1,533	830	18,491

図4-3 事業用貨物自動車の運転者年齢層別車種別事故件数(平成25年)



5. 事業用貨物自動車の時間帯別事故の状況

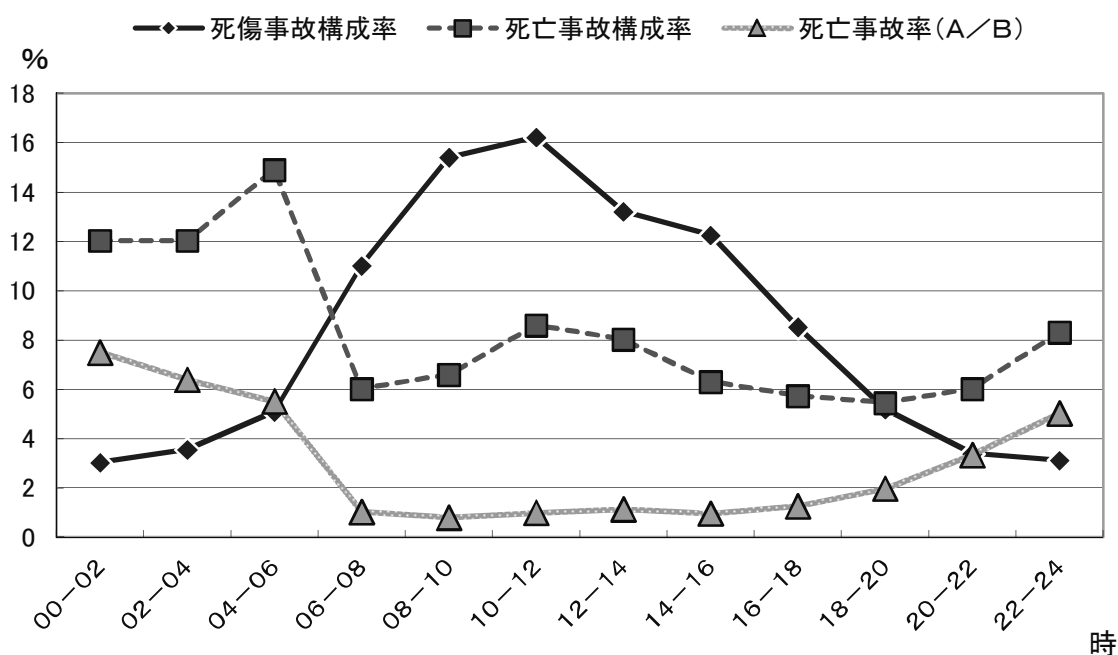
平成25年中の事業用トラックの交通事故について、時間帯別事故件数の構成率をみると、死傷事故全体では10時から12時までの時間帯、死亡事故は早朝の4時から6時の時間帯に発生する割合が高くなっています。

また、死亡事故率(死傷事故に占める死亡事故の割合)をみると、0時から6時までの深夜から早朝にかけての時間帯における死亡事故率が5.5～7.5%と高くなっています。

表5-1 事業用貨物自動車の時間帯別事故件数の構成率(平成25年)

事故種別 時間帯	死傷事故件数 (B)	死傷事故構成率	死亡事故件数 (A)	死亡事故構成率	死亡事故率 (A/B)
00-02	560	3.0 %	42	12.0 %	7.5 %
02-04	657	3.6 %	42	12.0 %	6.4 %
04-06	942	5.1 %	52	14.9 %	5.5 %
06-08	2,036	11.0 %	21	6.0 %	1.0 %
08-10	2,848	15.4 %	23	6.6 %	0.8 %
10-12	3,000	16.2 %	30	8.6 %	1.0 %
12-14	2,443	13.2 %	28	8.0 %	1.1 %
14-16	2,265	12.2 %	22	6.3 %	1.0 %
16-18	1,577	8.5 %	20	5.7 %	1.3 %
18-20	959	5.2 %	19	5.4 %	2.0 %
20-22	628	3.4 %	21	6.0 %	3.3 %
22-24	576	3.1 %	29	9.3 %	5.0 %
合計	18,491	100.0 %	349	100.0 %	1.9 %

図5-1 事業用貨物自動車の時間帯別事故件数の構成率(平成25年)

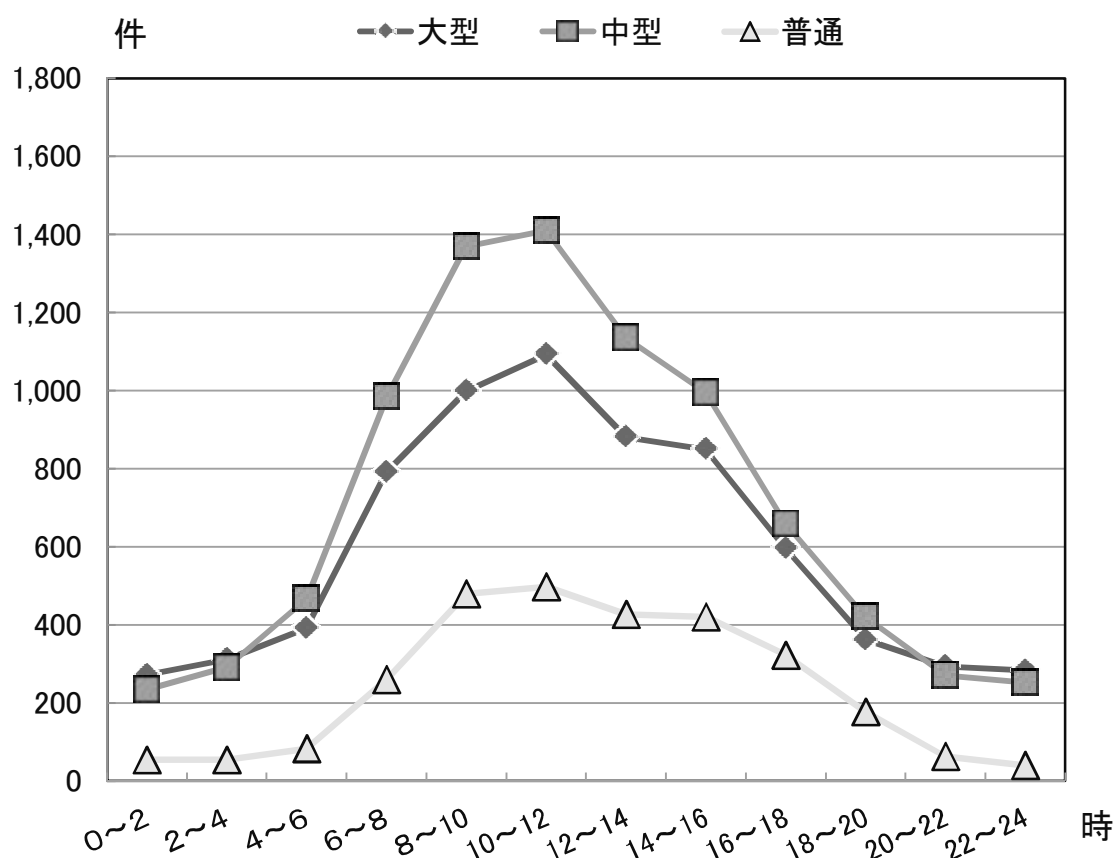


(参考1)事業用貨物自動車の時間帯別当事者別事故件数

表5-2 事業用貨物自動車の時間帯別当事者別事故件数(平成25年)

時間帯	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	合 計
大型	272	312	391	792	999	1,093	881	850	596	362	294	283	7,125
中型	234	291	468	984	1,370	1,410	1,135	995	659	420	271	253	8,490
普通	54	54	83	260	479	497	427	420	322	177	63	40	2,876
合計	560	657	942	2,036	2,848	3,000	2,443	2,265	1,577	959	628	576	18,491

図5-2 事業用貨物自動車の時間帯別当事者別事故件数(平成25年)

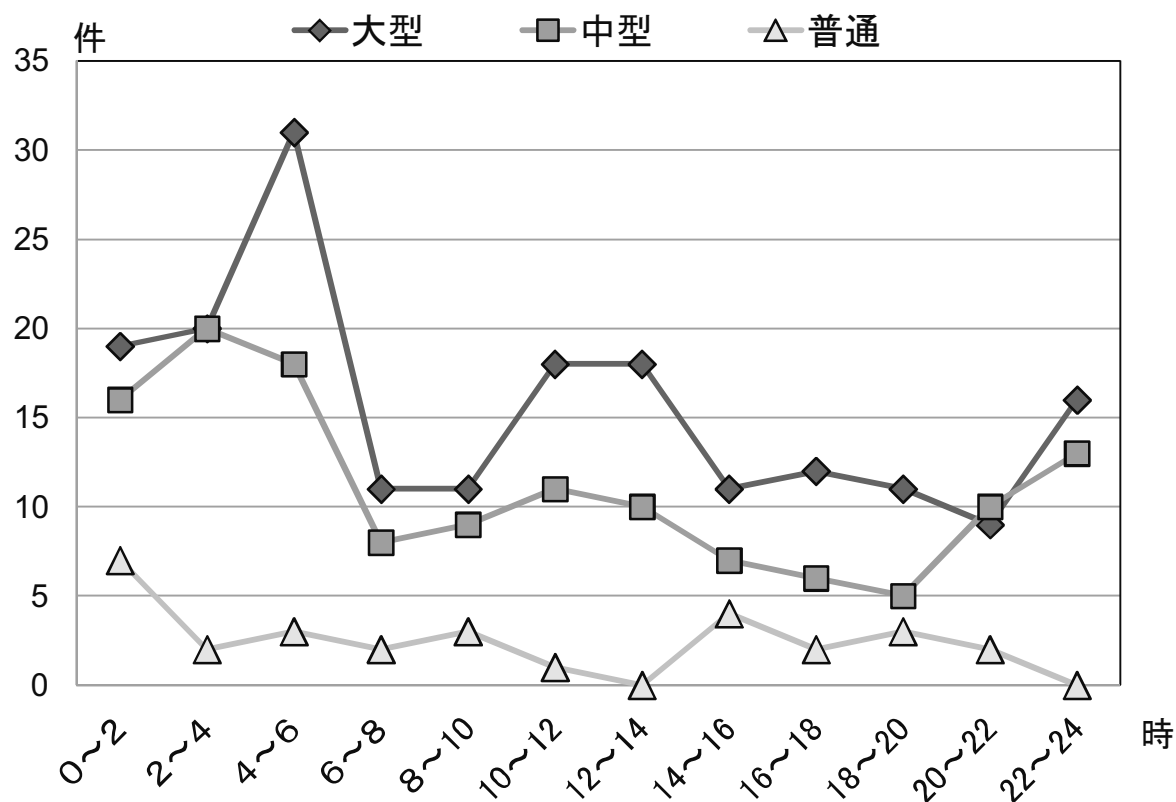


(参考2)事業用貨物自動車の時間帯別当事者別死亡事故件数

表5-3 事業用貨物自動車の時間帯別死亡事故件数(平成25年)

時間帯	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24	合 計
大型	19	20	31	11	11	18	18	11	12	11	9	16	187
中型	16	20	18	8	9	11	10	7	6	5	10	13	133
普通	7	2	3	2	3	1	0	4	2	3	2	0	29
合計	42	42	52	21	23	30	28	22	20	19	21	29	349

図5-3 事業用貨物自動車の時間帯別死亡事故件数(平成25年)



6. 事業用貨物自動車の危険認知速度別事故の状況

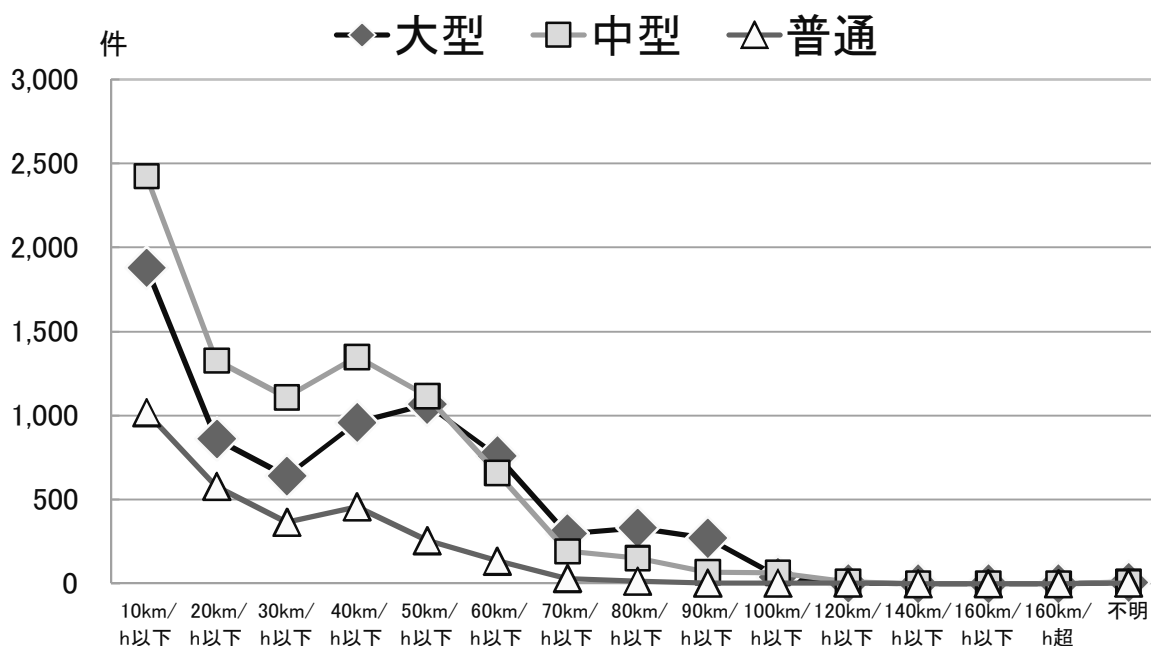
(1) 事業用貨物自動車の危険認知速度別事故件数

平成25年中の事業用トラックの交通事故について、危険認知速度別の事故件数をみると、全体では10km/h以下が5,325件で最も多く、次いで20km/h以下が2,768件となっています。一方、大型、中型では40km/h以下～50km/h以下でも多く発生しています。

表6-1 事業用貨物自動車の危険認知速度別事故件数(平成25年)

	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	120km/h以下	140km/h以下	160km/h以下	160km/h超	不明	合計
大型	1,881	862	641	960	1,068	761	298	332	272	40	2	0	0	0	8	7,125
中型	2,425	1,328	1,109	1,349	1,116	659	193	152	70	65	13	0	0	0	11	8,490
普通	1,019	578	366	458	257	135	32	15	3	3	5	0	0	0	5	2,876
計	5,325	2,768	2,116	2,767	2,441	1,555	523	499	345	108	20	0	0	0	24	18,491

図6-1 事業用貨物自動車の危険認知速度別事故件数(平成25年)



(2) 事業用貨物自動車の危険認知速度別死亡事故件数

平成25年中の事業用トラックの交通事故について、危険認知速度別の死亡事故件数をみると、60km/h以下帯が58件で最も多くなっています。また、死亡事故率をみると危険認知速度が高くなるにつれて死亡事故率が高くなっています。

表6-2 事業用貨物自動車の危険認知速度別死亡事故件数(平成25年)

	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	120km/h以下	140km/h以下	160km/h以下	160km/h超	不明	合計
大型	20	35	10	7	20	28	16	24	21	3	1	0	0	0	2	187
中型	6	13	8	18	22	27	17	11	4	3	1	0	0	0	3	133
普通	5	4	0	4	9	3	3	0	0	0	0	0	0	0	1	29
計	31	52	18	29	51	58	36	35	25	6	2	0	0	0	6	349

図6-2 事業用貨物自動車の危険認知速度別死亡事故件数(平成25年)

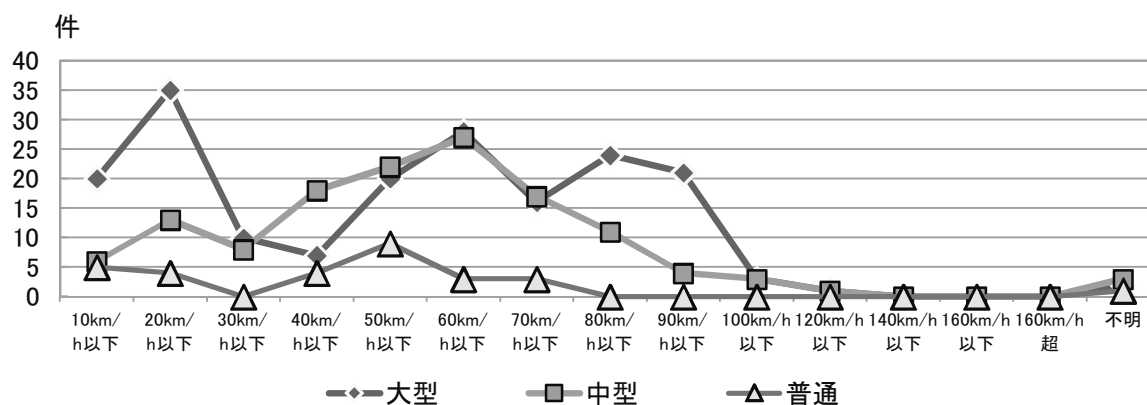
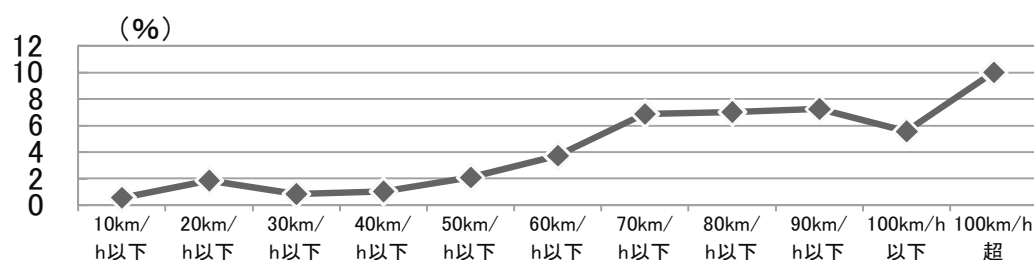


表6-3 事業用貨物自動車の危険認知速度別死亡事故率(平成25年)

	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	100km/h超	不明	合計
事故件数	5,325	2,768	2,116	2,767	2,441	1,555	523	499	345	108	20	24	18,491
死亡事故件数	31	52	18	29	51	58	36	35	25	6	2	6	349
死亡事故率	0.58	1.88	0.85	1.05	2.09	3.73	6.88	7.01	7.25	5.56	10.00	25.00	1.89

* 死亡事故率＝死亡事故件数÷事故件数×100

図6-3 事業用貨物自動車の危険認知速度別死亡事故率(平成25年)



7. 事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突事故の状況

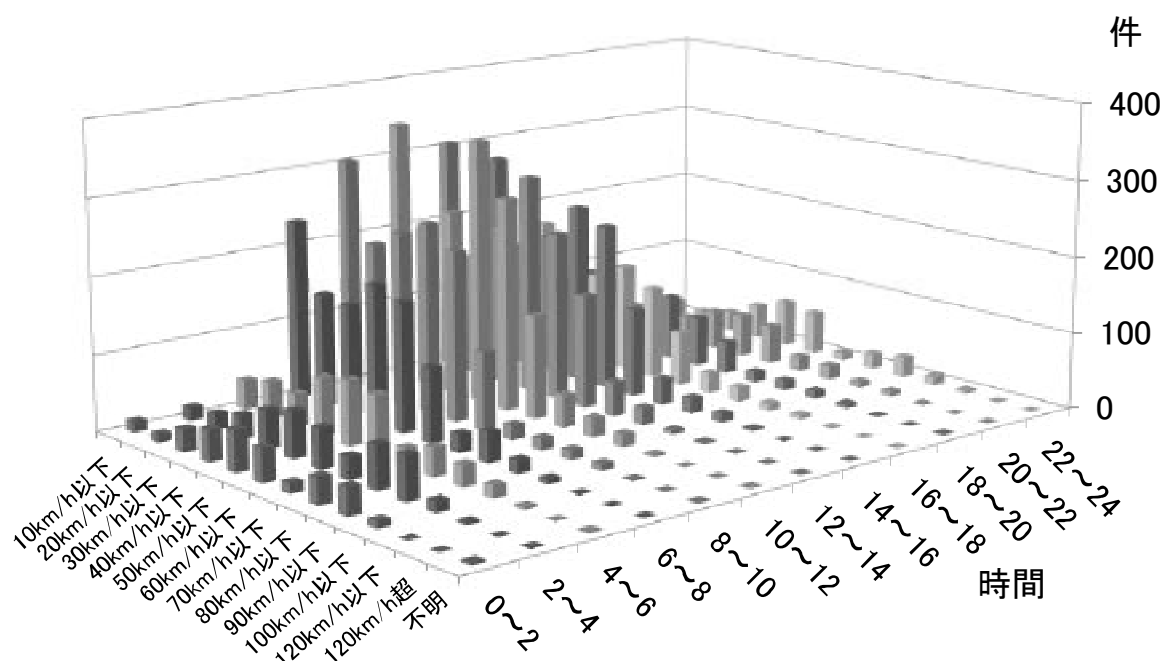
(1) 事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突事故件数

平成25年中の事業用トラックの交通事故について、時間帯別危険認知速度別の追突事故件数をみると、10時から12時が1,641件で最も多く、次いで12時から14時が1,410件、8時から10時が1,365件となっています。また、危険認知速度別にみると、10時から12時の時間帯で40km/h以下が345件と最も多く、次いで10km/h以下342件、50km/h以下277件となっています。合計では10km/h以下、40km/h以下、50km/h以下の順序となっています。

表7-1 事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突事故件数(平成25年)

危険認知速度	時間帯												合計
	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	
10km/h以下	15	18	38	235	304	342	308	274	172	90	28	21	1,845
20km/h以下	10	22	48	148	202	212	161	163	123	43	22	16	1,170
30km/h以下	29	32	43	145	227	242	211	186	118	54	32	25	1,344
40km/h以下	41	51	76	182	248	345	285	234	140	85	50	45	1,782
50km/h以下	53	62	85	170	222	277	220	217	120	66	55	61	1,608
60km/h以下	44	52	78	97	103	135	148	115	70	43	51	55	991
70km/h以下	14	29	23	24	20	43	45	34	26	13	20	11	302
80km/h以下	35	57	37	39	15	25	23	20	19	13	18	20	321
90km/h以下	36	57	28	17	13	16	5	12	9	10	8	27	238
100km/h以下	9	15	16	7	8	3	2	3	6	5	6	11	91
120km/h以下	0	3	4	1	2	0	1	0	1	0	1	4	17
120km/h超	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	3	1	2	0	1	1	1	0	0	1	0	0	10
合計	289	399	478	1,065	1,365	1,641	1,410	1,258	804	423	291	296	9,719

図7-1 事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突事故件数(平成25年)



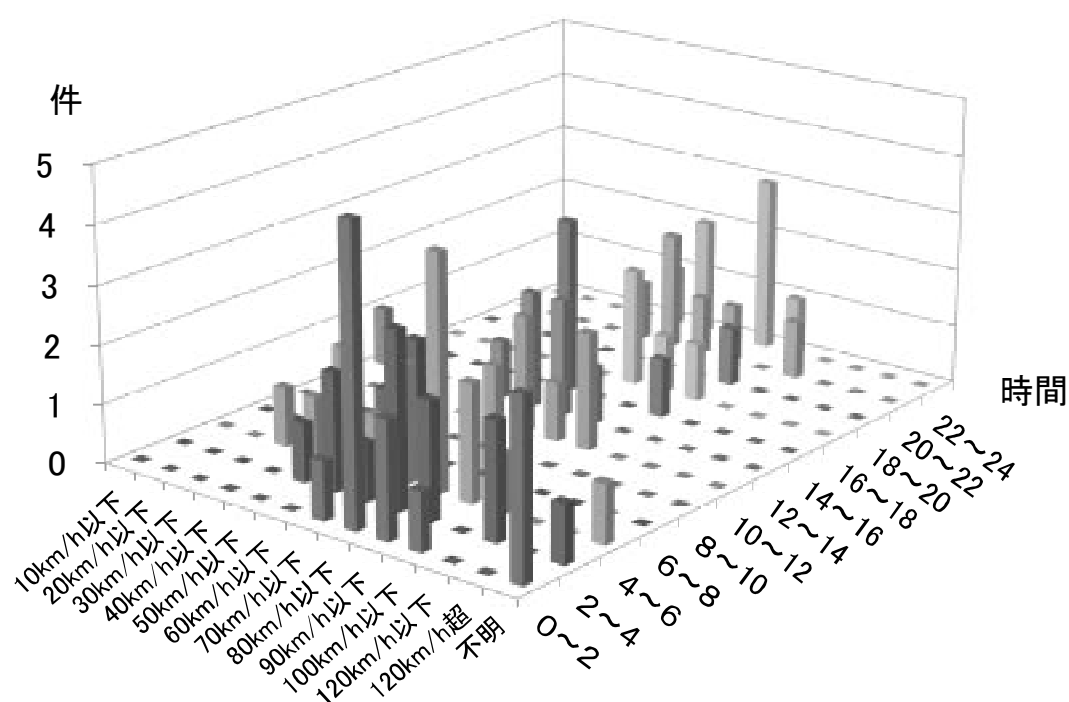
(2) 事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突死亡事故件数

平成25年中の事業用トラックの交通事故について、時間帯別危険認知速度別の追突死亡事故件数をみると、40km/h超の速度域が計69件と90%を占めており、高速速度域での事故が死亡事故に至っていることが判ります。また、時間帯別にみると、午前0時から午前6時までの時間帯に多く発生し、計39件(51%)となっています。

表7-2 事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突死亡事故件数(平成25年)

危険認知速度	時 間 帯												合計
	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	
10km/h以下	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
20km/h以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30km/h以下	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
40km/h以下	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
50km/h以下	0	1	2	1	0	0	1	0	0	0	1	1	7
60km/h以下	0	2	1	2	0	1	2	3	0	0	2	2	15
70km/h以下	1	1	2	0	0	2	2	0	2	0	1	0	11
80km/h以下	5	3	4	0	0	1	1	0	1	0	1	3	19
90km/h以下	2	2	2	0	0	2	0	1	1	1	0	1	12
100km/h以下	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
120km/h以下	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
120km/h超	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
合計	12	12	15	3	0	6	7	4	4	1	6	7	77

図7-2 事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突死亡事故件数(平成25年)



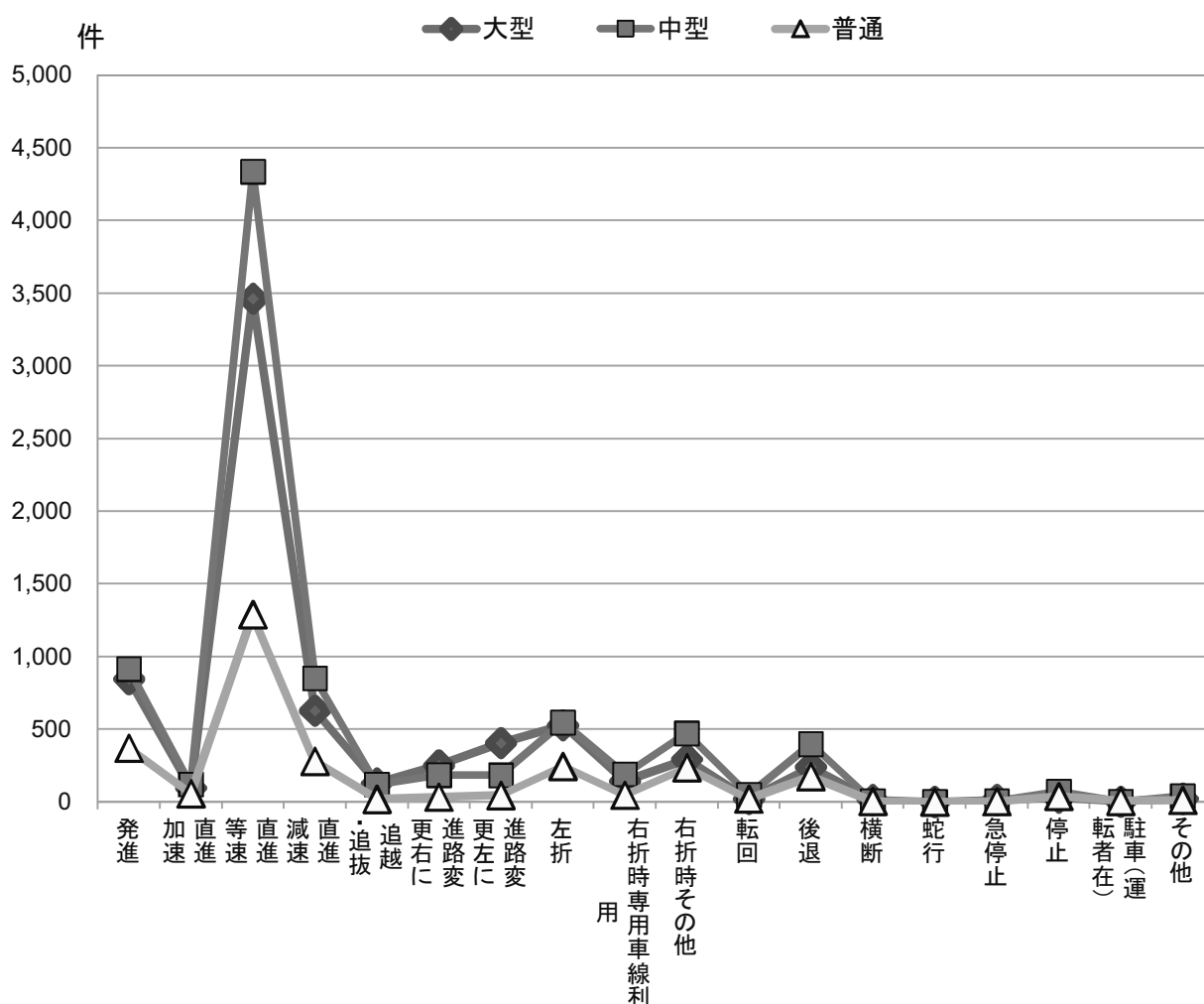
8. 事業用貨物自動車の行動類型別事故の状況

平成25年中の事業用トラックの交通事故について、行動類型別の事故件数をみると、全体で直進中（等速、減速、加速）が11,119件（約60%）であり、その内、直進等速が9,088件と約82%を占めています。次いで、発進中が2,129件、直進減速が1,757件の順に多くなっています。

表8 事業用貨物自動車の行動類型別事故件数（平成25年）

	発進	直進 加速	直進 等速	直進 減速	追越・ 追抜	進路変 更右に	進路変 更左に	左折	右折時専 用車線利 用	右折時そ の他	転回	後退	横断	蛇行	急停止	停止	駐車（運 転者在）	その他	計
大型	845	96	3,462	628	128	252	405	528	143	293	21	241	14	1	14	29	2	23	7,125
中型	915	121	4,336	850	120	185	183	546	191	471	48	398	6	0	5	72	3	40	8,490
普通	369	57	1,290	279	19	33	45	244	47	236	20	174	5	0	3	38	6	11	2,876
計	2,129	274	9,088	1,757	267	470	633	1,318	381	1,000	89	813	25	1	22	139	11	74	18,491

図8 事業用貨物自動車の行動類型別事故件数（平成25年）



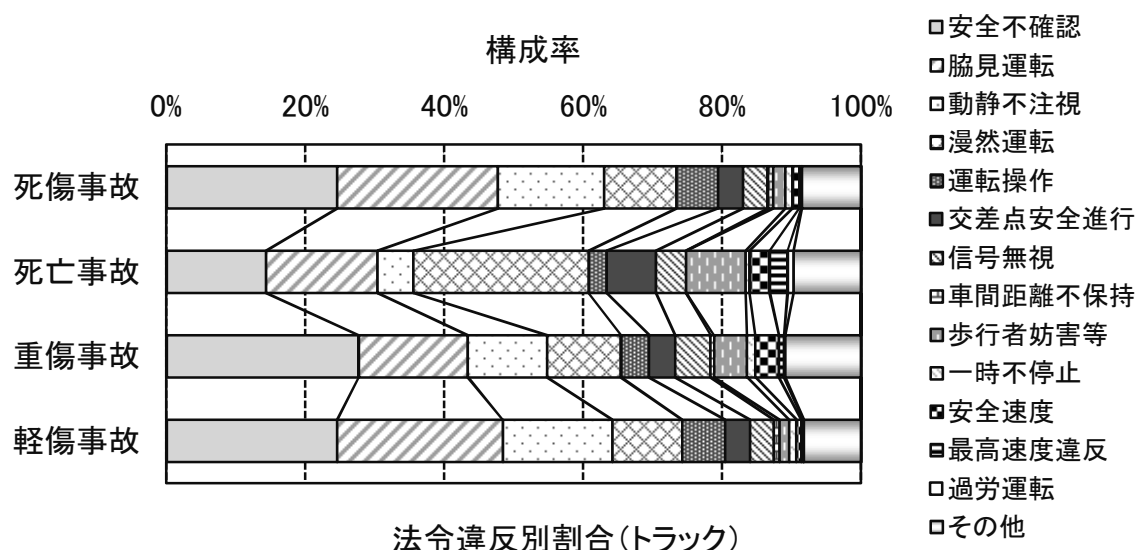
9. 事業用貨物自動車の法令違反別事故の状況

平成25年中の事業用トラックの交通事故について、法令違反(事故の結果に最も影響を与えている違反であって、無免許運転、無資格運転及び酒気帯び運転以外の違反)別の構成率をみると、全体では安全不確認が24.6%、次いで脇見運転が23.1%、動静不注視が15.3%の順となっています。一方、死亡事故では漫然運転25.2%、脇見運転16.0%、安全不確認14.3%の順に構成率が高くなっています。

表9 事業用貨物自動車の法令違反別事故件数(平成25年)

違反項目	合 計		死亡事故件数		重傷事故件数		軽傷事故件数	
	件数	構成率	件数	構成率	件数	構成率	件数	構成率
信号無視	655	3.5%	15	4.3%	63	5.1%	577	3.4%
通行区分違反	104	0.6%	6	1.7%	14	1.1%	84	0.5%
最高速度違反	65	0.4%	9	2.6%	9	0.7%	47	0.3%
横断・転回等違反	94	0.5%	2	0.6%	11	0.9%	81	0.5%
車間距離不保持	150	0.8%	0	0.0%	6	0.5%	144	0.9%
追越し禁止違反	122	0.7%	1	0.3%	23	1.9%	98	0.6%
踏切不停止	3	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	2	0.0%
右折違反	43	0.2%	1	0.3%	2	0.2%	40	0.2%
左折違反	109	0.6%	1	0.3%	7	0.6%	101	0.6%
優先通行妨害	131	0.7%	1	0.3%	22	1.8%	108	0.6%
交差点安全進行違反	672	3.6%	25	7.2%	47	3.8%	600	3.6%
歩行者妨害等	319	1.7%	30	8.6%	59	4.8%	230	1.4%
徐行違反	67	0.4%	1	0.3%	7	0.6%	59	0.3%
一時不停止	194	1.0%	2	0.6%	15	1.2%	177	1.0%
整備不良	14	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	14	0.1%
酒酔い運転	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%
過労・薬物運転	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%
等 過労運転	16	0.1%	3	0.9%	2	0.2%	11	0.1%
安 運転操作不適	1,104	6.0%	9	2.6%	50	4.0%	1,045	6.2%
全 漫然運転	1,923	10.4%	88	25.2%	132	10.6%	1,703	10.1%
運 脇見運転	4,280	23.1%	56	16.0%	195	15.7%	4,029	23.8%
転 動静不注視	2,826	15.3%	18	5.2%	142	11.4%	2,666	15.8%
義 安全不確認	4,544	24.6%	50	14.3%	343	27.6%	4,151	24.6%
違 安全速度違反	173	0.9%	10	2.9%	42	3.4%	121	0.7%
反 その他	312	1.7%	6	1.7%	22	1.8%	284	1.7%
その他の違反	550	3.0%	14	4.0%	23	1.9%	513	3.0%
不 明	19	0.1%	1	0.3%	4	0.3%	14	0.1%
合 計	18,491	100.0%	349	100.0%	1,241	100.0%	16,901	100.0%

図9 事業用貨物自動車の法令違反別事故の構成率(平成25年)



主な用語の意味

用 語	意 味
運 転 操 作 不 適	危険又は危険のおそれのある状態を認識し、ハンドル操作、ブレーキ操作などの措置をとったが事故を発生させた場合等をいいます。
漫 然 運 転	脇見運転ではないが、運転中に“運転以外のことを考えていた”、“ぼんやりしていた”、“ラジオ放送に聞き入っていた”等のために注意の的がはずれ、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。
動 静 不 注 視	相手当事者を発見(認識)したが、危険でないと思って注視を怠り、又は相手が譲ってくれる(避けてくれる)ものと思い込んで注視を怠り事故を発生させた場合等をいいます。

10. 事業用貨物自動車の飲酒運転による事故の状況

平成25年中の事業用トラックの交通事故について、飲酒運転による事故件数の構成率をみると、基準値以下を含めて、飲酒が確認された件数は32件あり、図10-2のとおりに平成16年からの推移は、年々減少傾向にあります。しかしながら、図10-1のとおりに「酒酔い」及び「酒気帯び-0.25以上」が約53%を占めています。また、飲酒の有無で死亡事故の構成率を比較すると、飲酒なしでは1.9%なのに対して、飲酒運転では15.6%になり、死亡事故となる確率が高くなっています。

表10 事業用貨物自動車の飲酒運転事故件数及び構成率(平成25年)

	酒酔い	酒気帯び -0.25以上	酒気帯び -0.25未満	基準 以下	検知 不能	合計	構成率	(参考)	
								飲酒なし	
								件数	構成率
死亡	0	2	0	3	0	5	15.6%	344	1.9%
重傷	0	1	0	1	0	2	6.3%	1,239	6.7%
軽傷	2	12	7	4	0	25	78.1%	16,876	91.4%
合計	2	15	7	8	0	32	100%	18,459	100%
構成率	6.3%	46.9%	21.9%	25.0%	0.0%	100.0%			

図10-1 事業用貨物自動車の飲酒運転事故件数(平成25年)

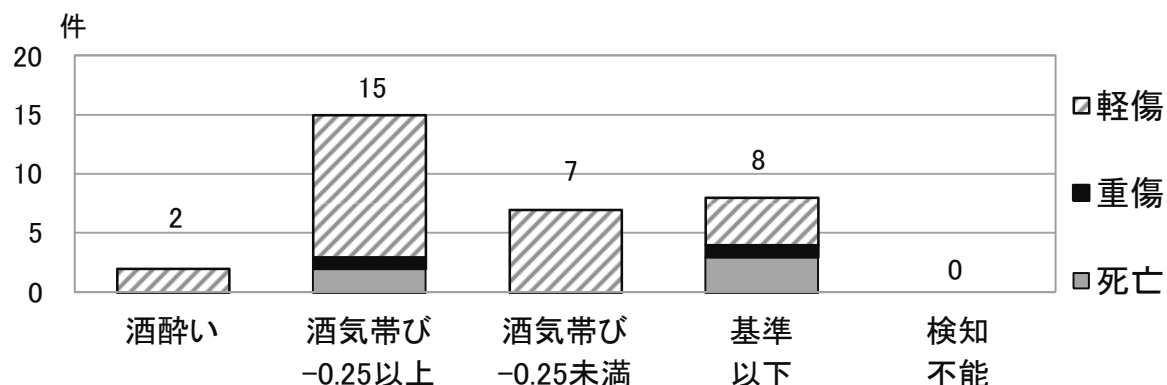
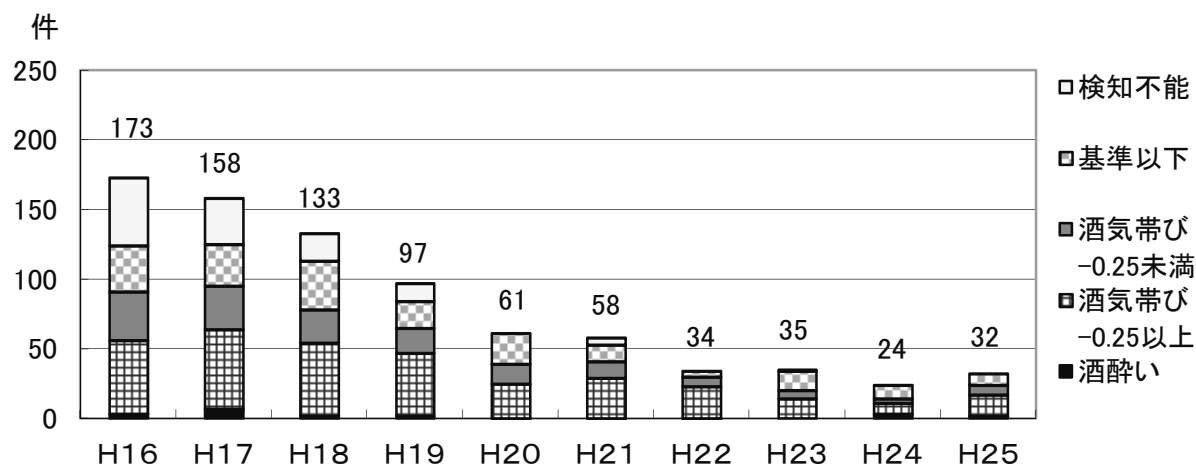


図10-2 事業用貨物自動車の飲酒運転事故件数の推移



11. 事業用貨物自動車の整備不良事故の状況

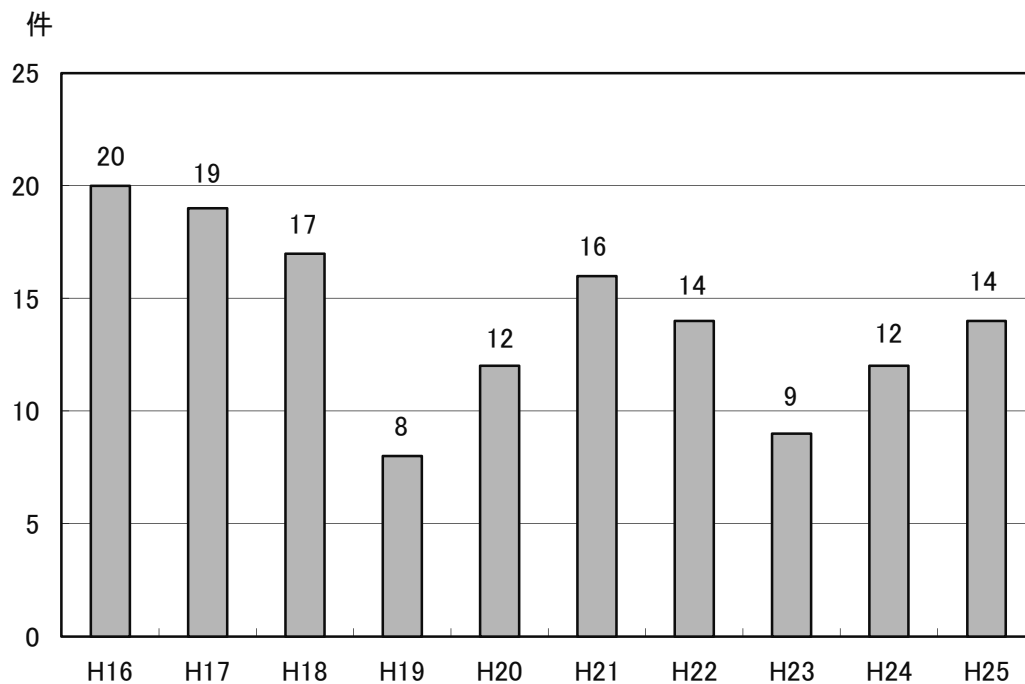
平成25年中の事業用トラックの交通事故について、整備不良の事故件数をみると、14件となっており、平成23年から増加傾向にあります。事故件数を車種別にみると大型車が多数を占めています。

表11 事業貨物自動車の整備不良事故件数の推移(平成25年)

	大型	中型	普通	合計
H16	16	4		20
H17	14	5		19
H18	14	3		17
H19	6	2	0	8
H20	9	2	1	12
H21	11	3	2	16
H22	12	2	0	14
H23	5	4	0	9
H24	11	1	0	12
H25	11	2	1	14

※ 整備不良とは、当該事故の発生に最も影響を与えた道路交通法上の法令違反が「整備不良」であったものをいう。

図11 事業貨物自動車の整備不良事故件数の推移



12. 事業用貨物自動車の車両的事故要因別事故の状況

平成25年中の事業用トラックの交通事故について、車両的事故要因別の事故件数をみると、整備不良では、タイヤ不良（パンク、摩耗、空気圧調整不良等）が22件で小計の約63%を占め、次いで、制動装置不良8件、車輪不良（脱輪、締め付け不良）4件の順となっています。

また、状態的不良では、荷ぐずれが28件で小計の約68%を占め、次いで積み荷等の車外はみ出し8件の順となっています。

表12 事業用貨物自動車の車両的事故要因別事故件数（平成25年）

車両的要因		大型	中型	普通	計	
整備不良	制動装置不良	4	3	1	8	
	かじ取り装置不良	0	0	0	0	
	タイヤ不良	11	9	2	22	
	車輪不良	2	1	1	4	
	灯火不良	0	0	0	0	
	エンジン故障	0	0	0	0	
	変速機不良・故障	0	0	0	0	
	燃料・潤滑装置不良	0	0	0	0	
	フロントガラス等不良	0	0	0	0	
	ミラー調整不良、破損、欠落	0	0	0	0	
	不良改造(オーバーフェンダ等)	0	0	0	0	
	その他車両等の構造・装置等の整備不良	1	0	0	1	
小計		18	13	4	35	
状態的不良	車内の状態	着色フィルムが視界に影響した	0	0	0	0
		ワイパーを作動させなかった、フロントガラスを拭かなかったなどのため相手の発見が遅れた	0	0	0	0
		車室内の飾り物が視界に影響した	0	0	0	0
		車室内の同乗者が視界、操作に影響した	0	0	0	0
		車室内の荷物が視界、操作に影響した	1	0	0	1
		計	1	0	0	1
	積荷の状態	過積載が制動距離に影響した	2	1	0	3
		過積載が車両の安全性に影響した	1	1	0	2
		荷ぐずれ	18	5	5	28
		積み荷等の車外はみ出し	4	2	2	8
		積み荷等が自車の灯火を妨害した	0	0	0	0
		計	25	9	7	41
	灯火の状態	前照灯不点火	0	0	0	0
		駐車灯不点火(尾灯、非常点滅を含む)	0	0	0	0
		自車前照灯の上下向きが視界に影響	0	0	0	0
		計	0	0	0	0
	小計		26	9	7	42
その他の車両的要因		9	6	3	18	
車両的要因計		53	28	14	95	

※ 車両的要因とは、車両の構造、装置の不良及び車両の状態的な不良が事故の発生の要因と考えられる場合をいい、車両の不良状態が人的要因を誘発した場合を含む。

13. 事業用貨物自動車の事故車種の運転免許経過年数別事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の事故車種の運転免許経過年数別事故件数等

平成25年中の事業用トラックの交通事故について、事故車種の運転免許経過年数別による事故件数をみると、10年以上が15,568件であり、約84%を占めています。

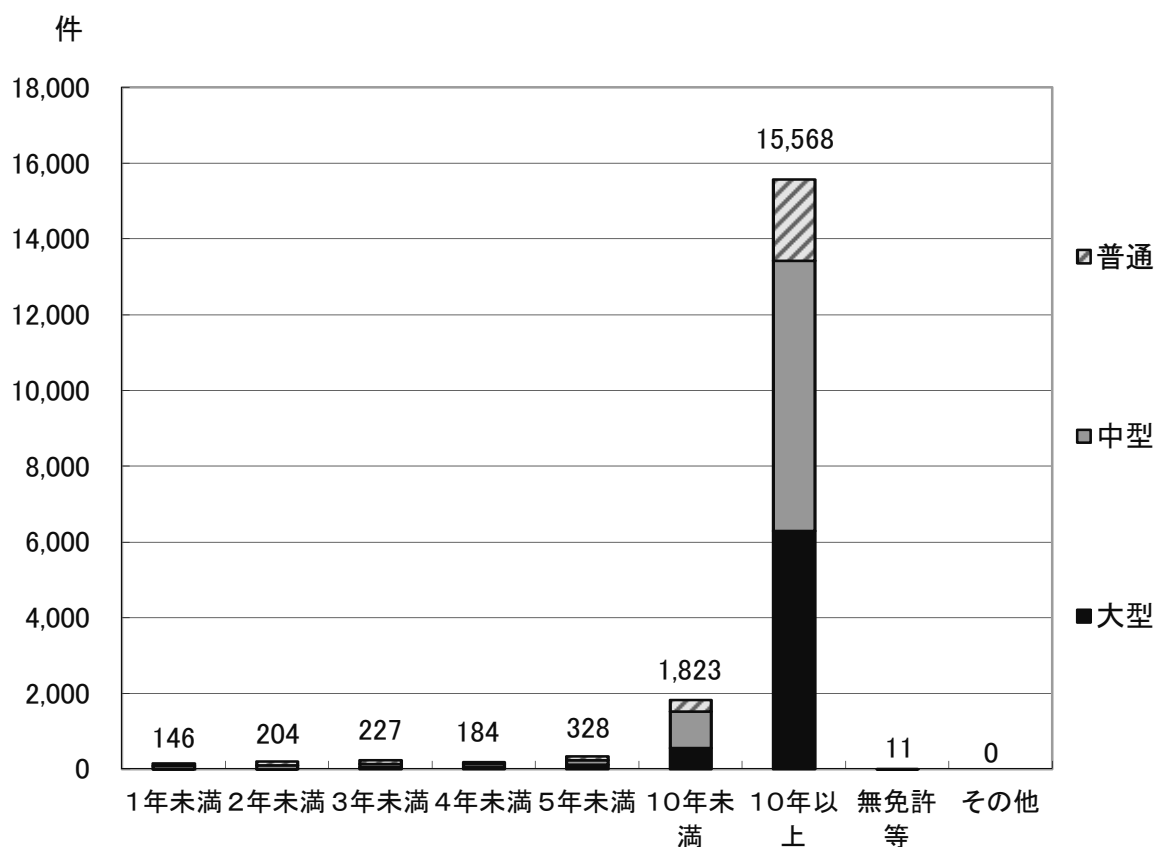
種別ごとにみると、中型の運転免許経過年数10年以上が最も多く、次いで大型の10年以上となっています。

表13-1 事業用貨物自動車の事故車種の運転免許経過年数別事故件数(平成25年)

	1年未満	2年未満	3年未満	4年未満	5年未満	10年未満	10年以上	無免許等	その他	合 計
大型	37	29	53	46	109	558	6,290	3	0	7,125
中型	37	73	73	82	131	958	7,128	8	0	8,490
普通	72	102	101	56	88	307	2,150	0	0	2,876
計	146	204	227	184	328	1,823	15,568	11	0	18,491

※運転免許経過年数とは、当該運転免許を取得してからの経過年数をいう。

図13-1 事業用貨物自動車の事故車種の運転免許経過年数別事故件数(平成25年)



(2) 事業用貨物自動車の事故車種の運転免許経過年数別運転者年齢層別事故件数

平成25年中の事業用トラックの交通事故について、事故車種の運転免許経過年数別運転者年齢層別による事故件数をみると、30歳代から50歳代の免許経過年10年以上で多く発生しています。

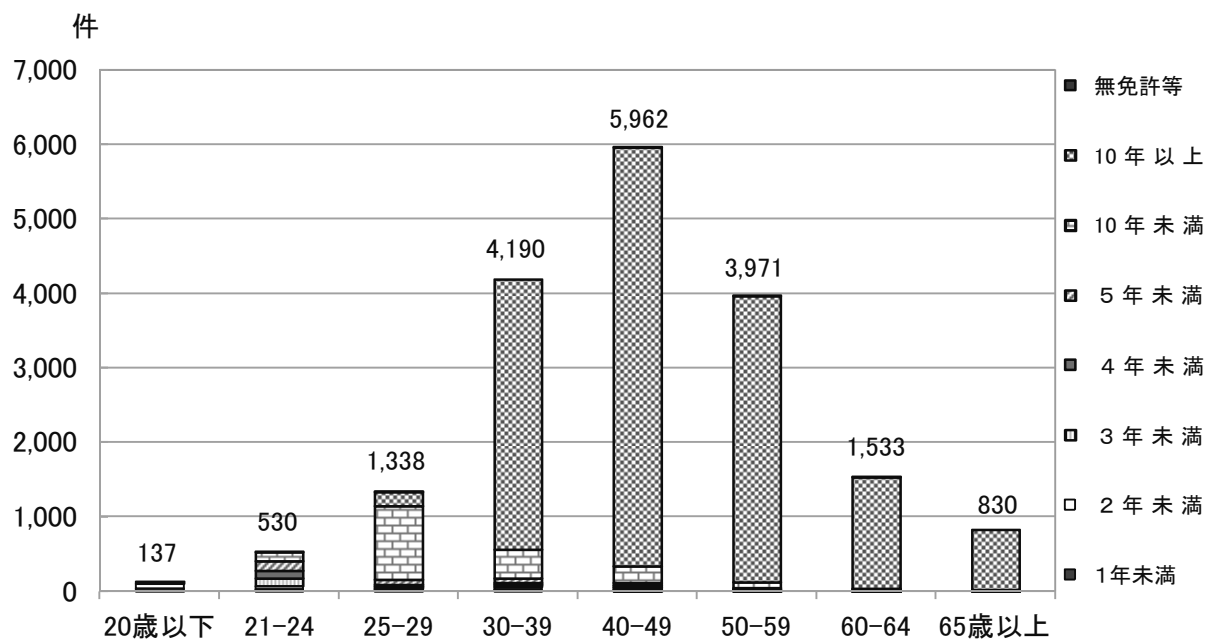
表13-2 事業用貨物自動車の事故車種の運転免許経過年数別運転者年齢層別事故件数
(平成25年)

運転免許経過年	年齢層								合 計
	20歳以下	21-24	25-29	30-39	40-49	50-59	60-64	65歳以上	
1 年 未 満	43	32	19	30	11	6	2	3	146
2 年 未 満	70	46	24	32	20	8	4	0	204
3 年 未 満	24	104	24	34	27	6	3	5	227
4 年 未 満	0	99	28	24	23	7	3	0	184
5 年 未 満	0	133	68	62	34	21	6	4	328
10 年 未 満	0	114	986	385	225	78	26	9	1,823
10 年 以 上	0	0	186	3,623	5,618	3,844	1,488	809	15,568
無免許等	0	2	3	0	4	1	1	0	11
合 計	137	530	1,338	4,190	5,962	3,971	1,533	830	18,491

※ 運転免許経過年数とは、当該運転免許を取得してからの経過年数をいう。

無免許等とは無資格運転、免許外、無免許をいう。

図13-2 事業用貨物自動車の事故車種の運転経過年別運転者年齢層別事故件数
(平成25年)



14. 事業用貨物自動車の運転資格別事故の状況

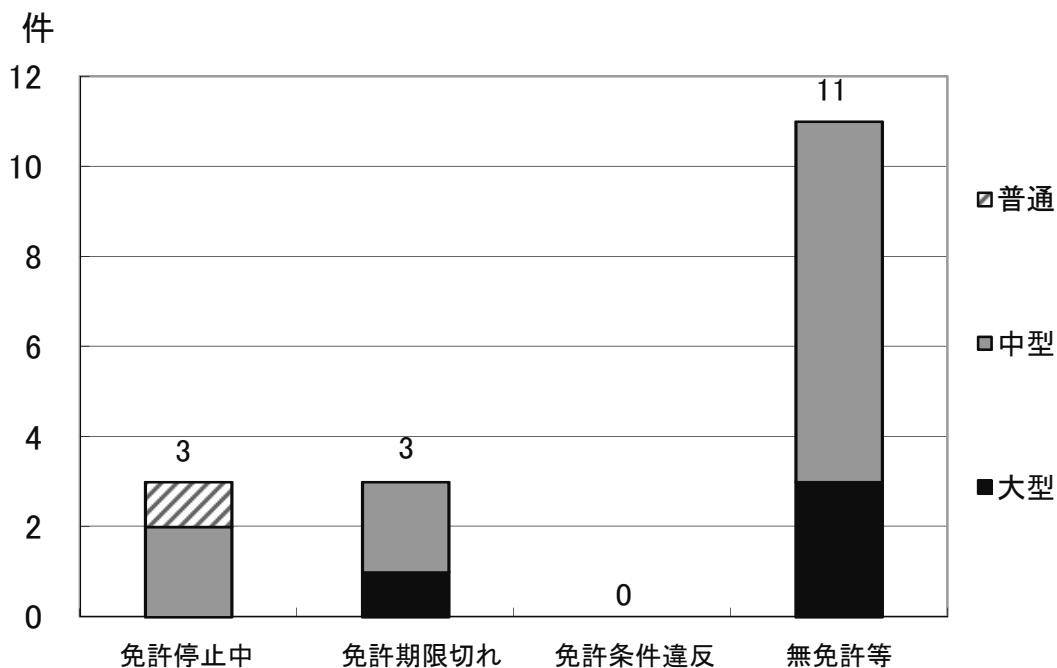
平成25年中の事業用トラックの交通事故について、運転資格別の事故件数をみると、無免許等が11件、停止中と期限切れが3件の順となっています。

表14 事業用貨物自動車の運転資格別事故件数(平成25年)

	有資格	免許停止中	免許期限切れ	免許条件違反	無免許等	対象外当事者		不明	合 計
						有り	無し		
大型	7,121	0	1	0	3	0	0	0	7,125
中型	8,478	2	2	0	8	0	0	0	8,490
普通	2,875	1	0	0	0	0	0	0	2,876
合 計	18,474	3	3	0	11	0	0	0	18,491

※ 無免許等とは無資格運転、免許外、無免許をいう。

図14 事業用貨物自動車の運転資格別事故件数(平成25年)



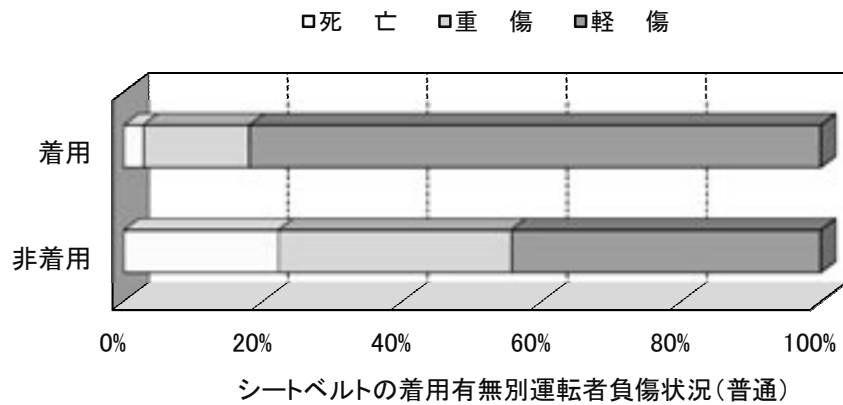
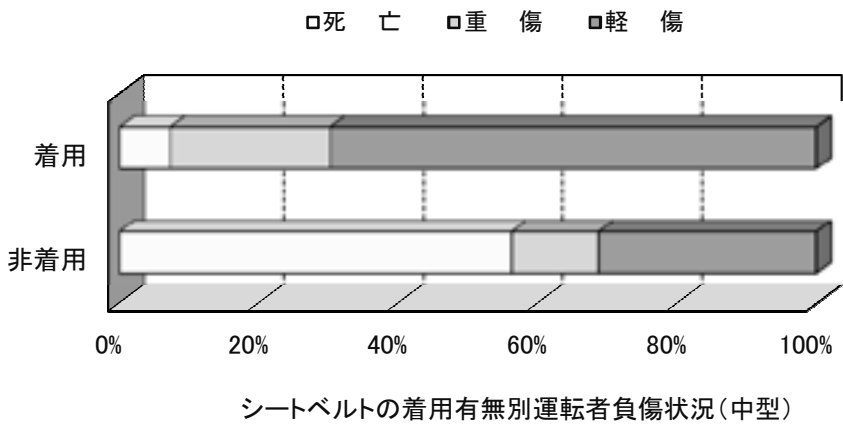
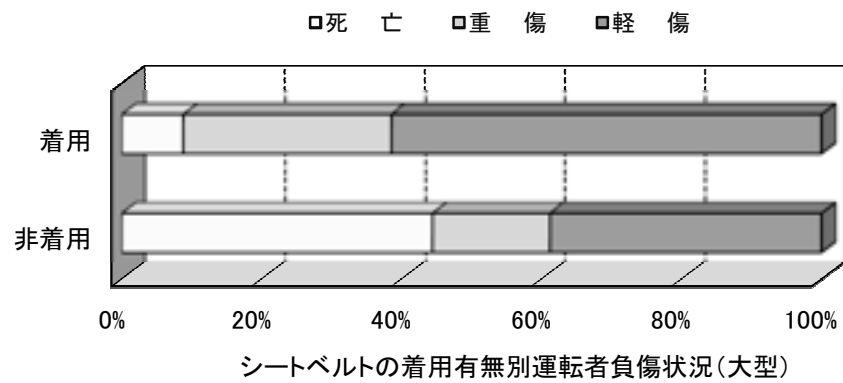
15. 事業用貨物自動車のシートベルト着用有無別運転者(第1当事者)の状況

平成25年中の事業用トラックの交通事故について、シートベルト着用有無別運転者(第1当事者)の死傷者数等をみると、着用が18,246人と全体の約99%を占めているものの、シートベルト着用の死傷者のうち、死亡・重傷者の構成率が32%であるのに対して、非着用の場合は63%となっています。また、死亡の構成率をみても、着用が7%であるのに対して、非着用が44%と割合が高くなります。

表15 事業用貨物自動車のシートベルト着用有無別運転者(第1当事者)死傷者数
(平成25年)

		大型	中型	普通	計	構成率
着用	死 亡	16	15	2	33	7.2%
	重 傷	54	47	11	112	24.4%
	軽 傷	112	143	59	314	68.4%
	小計	182	205	72	459	100%
	損傷なし	6,870	8,161	2,756	17,787	
	計	7,052	8,366	2,828	18,246	
非着用	死 亡	8	9	2	19	44.2%
	重 傷	3	2	3	8	18.6%
	軽 傷	7	5	4	16	37.2%
	小計	18	16	9	43	100%
	損傷なし	40	88	33	161	
	計	58	104	42	204	
不 明	死 亡	1	2	0	3	33.3%
	重 傷	4	1	0	5	55.6%
	軽 傷	1	0	0	1	11.1%
	小計	6	3	0	9	100%
	損傷なし	9	17	6	32	
	計	15	20	6	41	
合 計		7,125	8,490	2,876	18,491	

図15 事業用貨物自動車のシートベルト着用有無別運転者死傷者数の構成率
(平成25年)



16. 事業用貨物自動車の高速道路の事故状況

(1) 高速道路における追突事故件数

平成25年中の事業用トラックの交通事故は、18,491件で前年(19,474件)に比べ983件、約5%減少しており、路線別に事故件数をみると一般道路は、16,637件で前年(17,629件)に比べ992件、5.6%減少し、高速道路は1,854件で前年(1,845件)に比べ9件、0.5%増加しています。

事故類型詳細区分別事故件数(表3 事業用貨物自動車の事故類型詳細区分別事故件数:参照)の最も多い追突事故は、9,719件で前年(10,178件)に比べ459件、4.5%減少しています。

追突事故を路線別にみると、一般道路は8,366件で前年(8,847件)に比べ481件、5.4%減少し、高速道路は1,353件で前年(1,331件)に比べ22件、1.7%増加しています。

また、追突事故の死亡・重傷事故率※¹についてみると、一般道路が2.8%に対し、高速道路では10.4%と高くなっています。

高速道路における追突事故類型詳細区分をみると、表16-1のとおり「走行車に」が最も多く603件、次いで「車線停止中その他」※²が570件となっています。表16-2の道路区分別では、走行車線第一通行帯が最も多く724件、次いで走行車線第二通行帯以上288件、追越車線188件の順となっています。

※¹死亡・重傷事故率とは(死亡事故+重傷事故)÷(死亡事故+重傷事故+軽傷事故)×100

※²追突の車線停止中その他には、渋滞停止中が含まれる。

※高速道路とは、高速自動車国道、自動車専用道路(道路交通法施行令第42条の規定により指定された自動車専用道路)をいう。

表16-1 事業用トラックの高速道路における追突事故類型詳細区分別事故内容

年・事故内容		H24				H25				増減
		死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
追突	追越・追抜	0	1	9	10	0	1	11	12	2
	走行車に	16	51	595	662	16	42	545	603	-59
	流入車に	0	0	4	4	0	0	1	2	-2
	流出車に	1	1	1	3	0	0	1	1	-2
	車線停止中									
	故障車に	4	5	13	22	1	3	15	19	-3
	事故車に	4	4	19	27	3	13	22	38	11
	その他	10	23	459	492	19	31	520	570	78
	路肩停止中									
	故障車に	0	0	12	12	1	3	8	12	0
追突	事故車に	0	0	0	0	1	1	0	2	2
	その他	0	2	14	16	1	1	17	19	3
	料金所付近停止車に	0	1	49	50	0	1	51	52	2
	その他	1	4	28	33	0	2	21	23	-10
合計		36	92	1,203	1,331	42	99	1,212	1,353	22

表16-2 事業用トラックの高速道路における追突事故の道路区分別事故内容

年・事故内容		H24				H25				増減
		死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
道路区分										
走行車線-第一通行帯		25	64	614	703	31	62	631	724	21
走行車線-第二通行帯以上		7	7	254	268	7	16	265	288	20
追越車線		1	14	198	213	0	10	178	188	-25
登板車線		1	1	9	11	0	1	4	5	-6
加速車線		1	2	5	8	0	1	4	5	-3
減速車線		0	0	11	11	0	0	13	13	2
路肩		0	3	29	32	3	6	26	35	3
ランプウェイ-入路		1	0	3	4	0	0	9	9	5
ランプウェイ-出路		0	0	21	21	0	1	21	22	1
ジャンクション		0	0	3	3	0	0	3	3	0
料金所等付近-本線上		0	0	31	31	0	0	27	27	-4
料金所等付近-その他		0	0	17	17	0	1	21	22	5
サービスエリア		0	0	1	1	0	0	0	0	-1
パーキングエリア		0	1	3	4	1	1	6	8	4
その他		0	0	4	4	0	0	4	4	0
合計		36	92	1,203	1,331	42	99	1,212	1,353	22

(2) 高速道路における人対車両事故件数

高速道路における人対車両について、事故類型詳細区分をみると表16-3のとおり15件で前年に比べ3件、17%減少しております。また、表16-4の道路区分別では、走行車線第一通行帯が最も多く8件、次いで走行車線第二通行帯以上3件の順となっています。

表16-3 事業用トラックの高速道路における人対車両事故類型詳細区分別事故内容

年・事故内容 事故類型		H24				H25				増減
		死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
人対車両	故障修理中	2	0	0	2	0	0	0	0	-2
	路上作業中	0	0	1	1	3	0	1	4	3
	その他	7	5	3	15	4	4	3	11	-4
	計	9	5	4	18	7	4	4	15	-3

表16-4 事業用トラックの高速道路における人対車両の道路区分別事故内容

年・事故内容 道路区分		H24				H25				増減
		死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
走行車線-第一通行帯		5	4	0	9	4	3	1	8	-1
走行車線-第二通行帯以上		2	0	1	3	1	1	1	3	0
追越車線		2	1	1	4	0	0	0	0	-4
登板車線		0	0	0	0	0	0	0	0	0
加速車線		0	0	0	0	0	0	0	0	0
減速車線		0	0	0	0	0	0	0	0	0
路肩		0	0	0	0	1	0	0	1	1
ランプウェイ-入路		0	0	0	0	0	0	0	0	0
ランプウェイ-出路		0	0	0	0	0	0	0	0	0
ジャンクション		0	0	0	0	0	0	0	0	0
料金所等付近-本線上		0	0	0	0	0	0	0	0	0
料金所等付近-その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービスエリア		0	0	1	1	1	0	1	2	1
パーキングエリア		0	0	1	1	0	0	1	1	0
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		9	5	4	18	7	4	4	15	-3

17. 事業用貨物自動車の死傷者の状況

いままでは、平成25年中に発生した事業用トラックの交通事故件数を分析しましたが、ここでは事業用トラックの交通事故で死傷した死傷者数について、分析を行いました。

(1) 相関別死傷者数

平成25年中の死傷者数をみると、表17-1のとおり死者364人(昨年389人、-25)、重傷者1,366人(1,415人、-49)、軽傷者23,233人(24,324人、-1,091)でした。

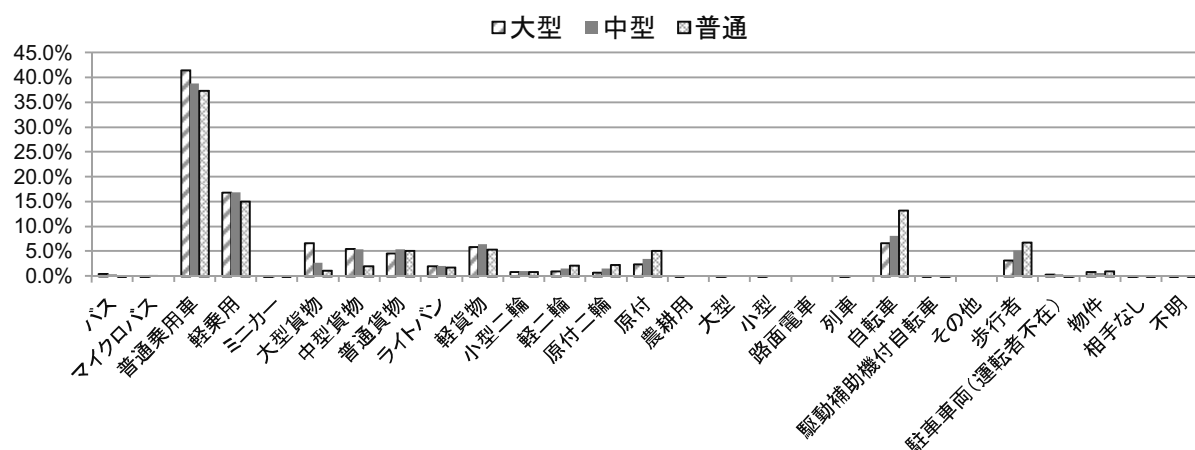
昨年に比べ死者、重傷者、軽傷者とも減少しています。

また、死傷者数を第2当事者別にみると、事業用トラック対普通乗用車9,911人が最も多く、次いで対軽乗用4,162人、対自転車2,096人の順となっています。

表17-1 相関別死傷者数(平成25年)

第2当事者	第1当事者	死者				重傷者				軽傷者				合計
		大型	中型	普通	合計	大型	中型	普通	合計	大型	中型	普通	合計	
乗用車	バス	0	1	0	1	0	2	0	2	44	30	4	78	81
	マイクロバス	0	0	0	0	1	10	0	11	3	19	0	22	33
	普通乗用車	18	7	0	25	131	84	19	234	3,892	4,426	1,334	9,652	9,911
	軽乗用	9	6	0	15	64	42	7	113	1,571	1,923	540	4,034	4,162
	ミニカー	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	1	6	6
	小計	27	14	0	41	196	138	26	360	5,512	6,401	1,879	13,792	14,193
貨物車	大型貨物	15	14	2	31	46	30	5	81	593	272	32	897	1,009
	中型貨物	5	5	1	11	21	16	3	40	516	530	69	1,115	1,166
	普通貨物	3	0	0	3	19	19	5	43	426	604	182	1,212	1,258
	ライトバン	1	1	0	2	7	3	0	10	184	235	64	483	495
	軽貨物	4	1	1	6	37	21	5	63	538	725	190	1,453	1,522
	小計	28	21	4	53	130	89	18	237	2,257	2,366	537	5,160	5,450
自動車	トレーラ	4	2	0	6	11	9	1	21	145	69	15	229	256
	小型二輪	6	2	1	9	14	14	5	33	62	96	27	185	227
	軽二輪	2	6	0	8	15	19	6	40	78	150	70	298	346
	原付二輪	2	1	0	3	11	22	8	41	53	152	74	279	323
原付	小計	10	9	1	20	40	55	19	114	193	398	171	762	896
	農耕用	12	3	2	17	38	52	20	110	186	344	165	695	822
	大型	0	0	0	0	3	1	0	4	4	2	0	6	10
	小型	0	0	0	0	1	1	0	2	4	5	0	9	11
特殊車	小計	0	0	0	0	4	2	0	6	10	8	0	18	24
	路面電車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	列車	0	0	0	0	0	1	0	1	3	14	0	17	18
	自転車	45	19	5	69	110	108	34	252	491	820	440	1,751	2,072
軽車両	駆動補助機付自転車	3	1	0	4	0	0	0	0	5	10	5	20	24
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	48	20	5	73	110	108	34	252	496	830	445	1,771	2,096
歩行者	歩行者	54	55	15	124	88	91	30	209	172	455	201	828	1,161
	駐車両(運転者不在)	8	8	1	17	11	6	2	19	21	25	5	51	87
	物件	8	6	0	14	29	14	6	49	47	50	29	126	189
	相手なし	3	1	1	5	2	4	2	8	4	5	0	9	22
不明	不明	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	3	4	5
	合計	198	137	29	364	648	561	157	1,366	8,902	10,896	3,435	23,233	24,963

図17-1 相関別死傷者数の構成率(平成25年)



(2) 年齢別死傷者数

平成25年中の死傷者数について、年齢別死傷者数をみると死者は表17-2のとおり35歳～84歳、重傷は25歳～64歳、軽傷は25歳～64歳で多い傾向となっています。

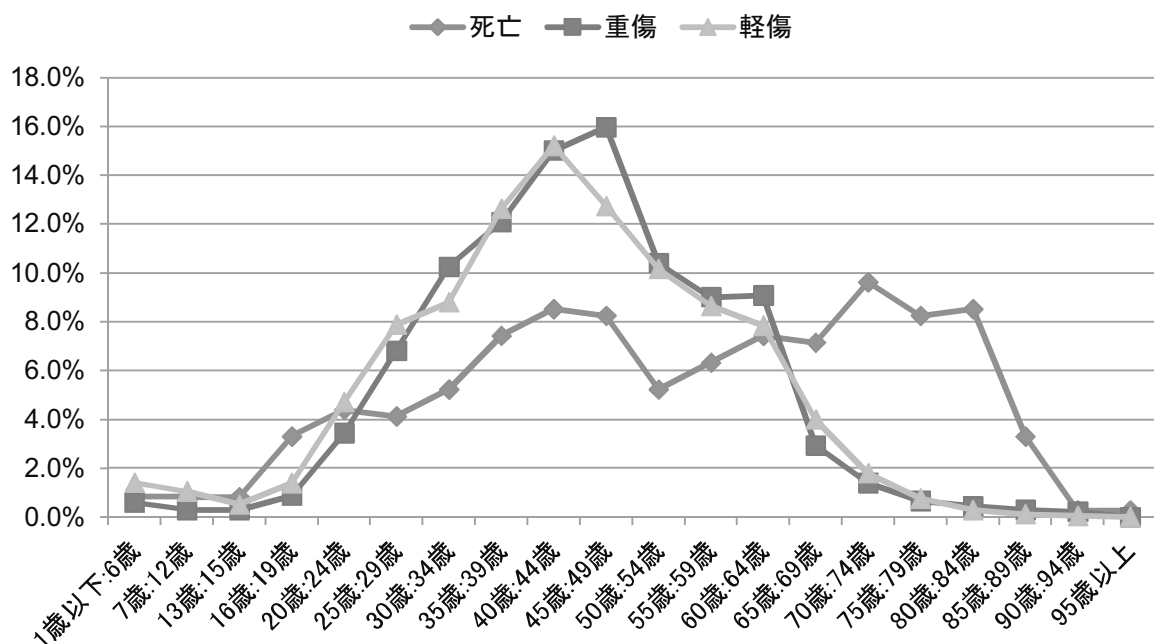
合計をみると中型が11,594人で約46%、大型が9,748人約39%で、大型・中型で全体合計の約85%を占めています。

死者数をみると大型・中型335人(198+137)で死者数全体の約92%を占め、年齢別にみると65歳以上は合計136人で死者数全体の約37%を占めています。

表17-2 年齢別死傷者数(平成25年)

年齢別	死者				重傷				軽傷				合計			
	大型	中型	普通	合計	大型	中型	普通	合計	大型	中型	普通	合計	大型	中型	普通	合計
1歳以下:6歳	3	0	0	3	4	4	0	8	140	142	46	328	147	146	46	339
7歳:12歳	1	2	0	3	3	1	0	4	100	114	30	244	104	117	30	251
13歳:15歳	2	1	0	3	2	2	0	4	50	53	18	121	54	56	18	128
16歳:19歳	8	4	0	12	3	7	2	12	99	130	95	324	110	141	97	348
20歳:24歳	9	5	2	16	13	18	16	47	295	471	329	1,095	317	494	347	1,158
25歳:29歳	8	6	1	15	34	51	8	93	563	952	316	1,831	605	1,009	325	1,939
30歳:34歳	9	9	1	19	68	54	18	140	679	1,060	304	2,043	756	1,123	323	2,202
35歳:39歳	15	11	1	27	79	71	15	165	1,149	1,401	382	2,932	1,243	1,483	398	3,124
40歳:44歳	21	8	2	31	108	79	18	205	1,467	1,605	462	3,534	1,596	1,692	482	3,770
45歳:49歳	15	13	2	30	107	81	30	218	1,251	1,352	357	2,960	1,373	1,446	389	3,208
50歳:54歳	11	4	4	19	76	53	13	142	971	1,079	310	2,360	1,058	1,136	327	2,521
55歳:59歳	13	10	0	23	61	52	10	123	780	966	262	2,008	854	1,028	272	2,154
60歳:64歳	14	11	2	27	49	61	14	124	722	825	275	1,822	785	897	291	1,973
65歳:69歳	20	6	0	26	17	14	9	40	364	418	146	928	401	438	155	994
70歳:74歳	18	13	4	35	9	7	3	19	157	203	57	417	184	223	64	471
75歳:79歳	10	15	5	30	5	3	1	9	71	79	28	178	86	97	34	217
80歳:84歳	15	12	4	31	5	1	0	6	28	25	14	67	48	38	18	104
85歳:89歳	5	6	1	12	2	2	0	4	9	17	1	27	16	25	2	43
90歳:94歳	1	0	0	1	3	0	0	3	6	3	3	12	10	3	3	16
95歳以上	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	2	1	2	0	3
合計	198	137	29	364	648	561	157	1,366	8,902	10,896	3,435	23,233	9,748	11,594	3,621	24,963

図17-2 年齢別死傷者数の構成率(平成25年)



(3) 相関別死者数の推移

相関別死者数の推移について、平成16年～平成25年の10年間をみると事業用トラック対歩行者の死者数が1,520人で最も多く、次いで対自転車882人、対貨物車829人の順となっています。

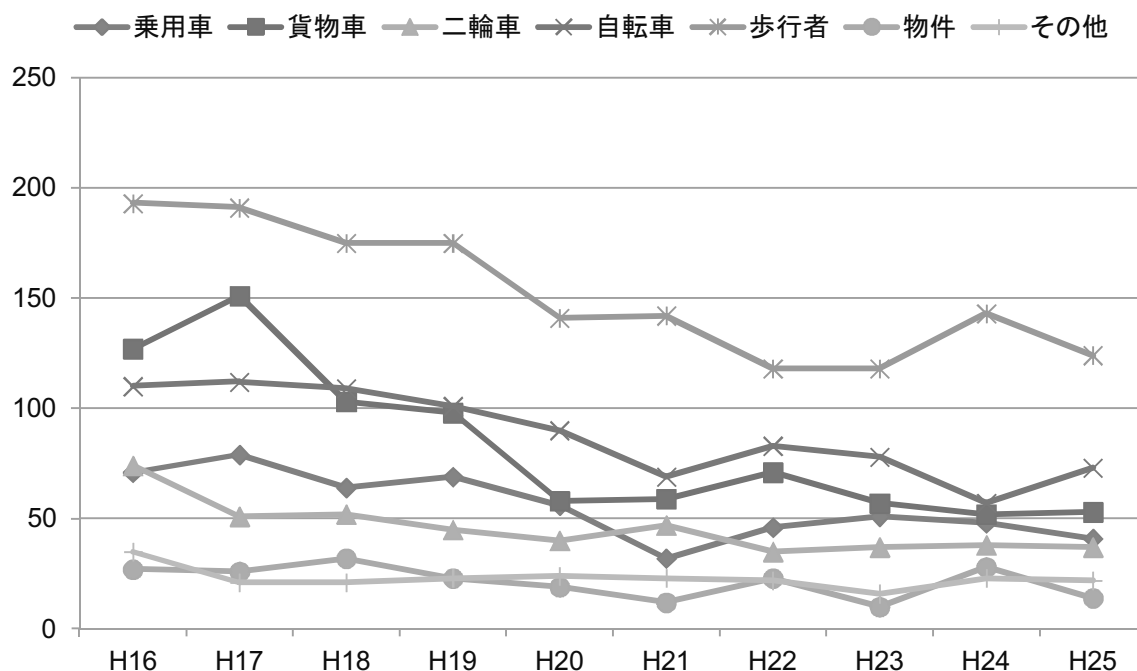
また、死者数全体は図17-3のとおり平成17年から減少傾向となっていますが、平成25年については、個別にみると対歩行者の死者数124人について、対自転車が73人で対歩行者に次ぐ2番目に多い死者数となっています。

表17-3 相関別死者数の推移

年 第2当事者	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	合計
乗用車	71	79	64	69	56	32	46	51	48	41	557
貨物車	127	151	103	98	58	59	71	57	52	53	829
二輪車	74	51	52	45	40	47	35	37	38	37	456
自転車	110	112	109	101	90	69	83	78	57	73	882
歩行者	193	191	175	175	141	142	118	118	143	124	1,520
物件	27	26	32	23	19	12	23	10	28	14	214
その他	35	21	21	23	24	23	22	16	23	22	230
合計	637	631	556	534	428	384	398	367	389	364	4,688

※第1当事者対第2当事者の事故による死者数 なお、第1当事者は事業用貨物自動車

図17-3 相手別死者数の推移



(4) 歩行者・自転車の年齢別死者数

事業用トラック対歩行者と対自転車の年齢別死者数についてみると、対歩行者では80歳～84歳 22人、70歳～74歳 16人、75歳～79歳 10人の順となっており、65歳以上は合計66人で対歩行者124人の約53%を占めています。

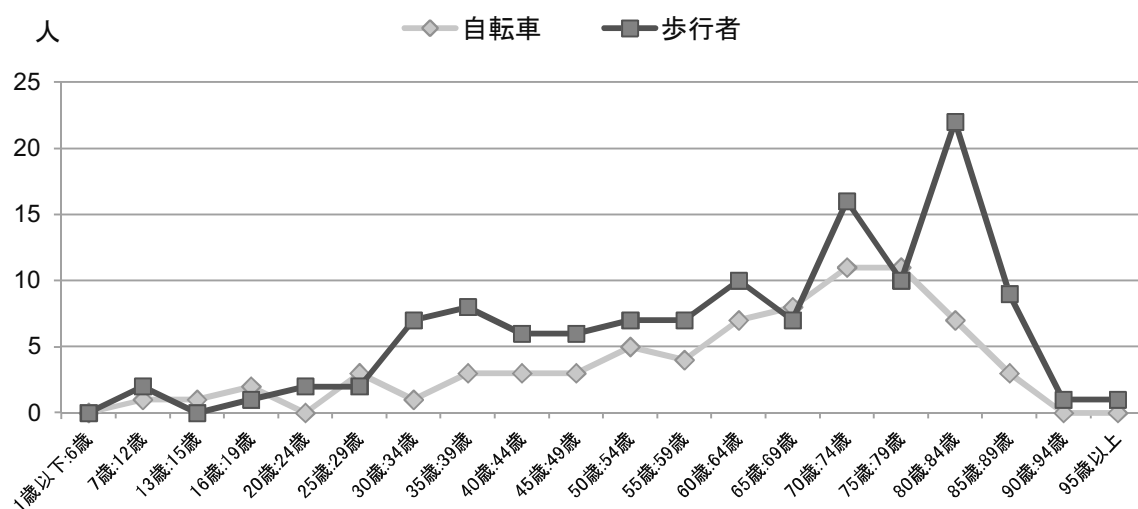
対自転車をみると70歳～74歳 11人、75歳～79歳 11人、65歳～69歳 8人の順となっており、65歳以上は合計40人で対自転車73人の約55%を占めています。

特に、歩行者の大型・中型をみると109人(54+55)が対歩行者合計124人の約88%を占め、自転車では68人(48+20)が対自転車合計73人の約93%と大部分を占めています。

表17-4 対歩行者・自転車の年齢別死者数(平成25年)

第2当事者	歩行者				自転車			
年齢別	大型	中型	普通	合計	大型	中型	普通	合計
1歳以下:6歳	0	0	0	0	0	0	0	0
7歳:12歳	0	2	0	2	1	0	0	1
13歳:15歳	0	0	0	0	1	0	0	1
16歳:19歳	1	0	0	1	2	0	0	2
20歳:24歳	0	1	1	2	0	0	0	0
25歳:29歳	1	1	0	2	2	1	0	3
30歳:34歳	4	2	1	7	1	0	0	1
35歳:39歳	5	2	1	8	2	1	0	3
40歳:44歳	4	2	0	6	1	1	1	3
45歳:49歳	1	4	1	6	2	1	0	3
50歳:54歳	4	2	1	7	3	1	1	5
55歳:59歳	3	4	0	7	4	0	0	4
60歳:64歳	4	4	2	10	4	3	0	7
65歳:69歳	4	3	0	7	7	1	0	8
70歳:74歳	8	5	3	16	6	5	0	11
75歳:79歳	3	6	1	10	5	4	2	11
80歳:84歳	9	10	3	22	4	2	1	7
85歳:89歳	2	6	1	9	3	0	0	3
90歳:94歳	1	0	0	1	0	0	0	0
95歳以上	0	1	0	1	0	0	0	0
合計	54	55	15	124	48	20	5	73

図17-4 対歩行者・自転車の年齢別死者数(平成25年)



付 録

- 付録1. 平成25年 都道府県別の交通事故発生状況(死亡・重傷・軽傷事故別)
- 付録2. 平成25年 都道府県別の事業用自動車の交通事故発生件数(第1当事者)
- 付録3. 平成25年 事業用自動車の法令違反別交通事故発生件数(第1当事者)
- 付録4. 平成25年 事業用自動車の管轄運輸支局(車籍)別の事故件数(第1当事者)
- 付録5. 平成25年 事業用自動車の管轄運輸支局(車籍)別の死傷者数(第1当事者)
- 付録6. 交通事故の発生状況の推移(平成4年～平成25年)
- 付録7. 事業用自動車の死者数の推移(平成16年～平成25年)
- 付録8. 事業用自動車の保有台数当たりの死者数の推移(平成16年～平成25年)
- 付録9. 事業用自動車の業態別事故件数の推移(平成16年～平成25年)
- 付録10. 事業用自動車の業態別保有台数当たりの事故件数の推移(平成16年～平成25年)
- 付録11. 平成25年 事業用貨物自動車の車両総重量別死亡事故率
- 付録12. 平成25年 事業用貨物自動車の車両総重量別重傷・軽傷事故率
- 付録13. 事業用自動車運転者の年齢別死亡事故発生割合(平成16年～平成25年)
- 付録14. 事業用自動車運転者の年齢別事故発生割合(平成16年～平成25年)
- 付録15. 平成25年 危険認知速度別事業用貨物自動車運転者の年齢別事故発生割合
- 付録16. 平成25年 事故類型別事業用貨物自動車運転者の年齢別事故発生割合

付録1. 平成25年 都道府県別の交通事故発生状況(死亡・重傷・軽傷事故別)

管 区 道	都 府 県	発 生 件 数											
		合 計			死 亡 事 故 件 数			重 傷 事 故 件 数			軽 傷 事 故 件 数		
		件 数	増減数	増減率	件 数	増減数	増減率	件 数	増減数	増減率	件 数	増減数	増減率
北 海 道	札幌	9,411	-701	-6.9	91	3	3.4	755	-39	-4.9	8,565	-665	-7.2
	函館	1,161	-197	-14.5	14	2	16.7	128	14	12.3	1,019	-213	-17.3
	旭川	1,428	-145	-9.2	28	-6	-17.6	165	2	1.2	1,235	-141	-10.2
	釧路	1,195	-170	-12.5	29	-9	-23.7	168	-14	-7.7	998	-147	-12.8
	北見	527	-38	-6.7	16	4	33.3	92	13	16.5	419	-55	-11.6
	計	13,722	-1,251	-8.4	178	-6	-3.3	1,308	-24	-1.8	12,236	-1,221	-9.1
東 北	青森	4,963	-258	-4.9	47	-11	-19.0	246	-72	-22.6	4,670	-175	-3.6
	岩手	3,058	-350	-10.3	70	-12	-14.6	467	12	2.6	2,521	-350	-12.2
	宮城	9,851	-558	-5.4	84	21	33.3	664	-81	-10.9	9,103	-498	-5.2
	秋田	2,518	-312	-11.0	45	3	7.1	295	-66	-18.3	2,178	-249	-10.3
	山形	7,082	-2	0.0	39	2	5.4	540	43	8.7	6,503	-47	-0.7
	福島	8,948	-841	-8.6	76	-5	-6.2	746	-55	-6.9	8,126	-781	-8.8
東京		42,041	-5,388	-11.4	164	-16	-8.9	288	-124	-30.1	41,589	-5,248	-11.2
関 東	茨城	13,279	-1,453	-9.9	161	22	15.8	1,086	-85	-7.3	12,032	-1,390	-10.4
	栃木	7,437	-617	-7.7	97	6	6.6	537	-82	-13.2	6,803	-541	-7.4
	群馬	17,682	-748	-4.1	73	-23	-24.0	414	-82	-16.5	17,195	-643	-3.6
	埼玉	33,280	-2,320	-6.5	175	-17	-8.9	3,046	-319	-9.5	30,059	-1,984	-6.2
	千葉	21,467	-1,464	-6.4	184	13	7.6	2,153	-5	-0.2	19,130	-1,472	-7.1
	神奈川	33,847	-3,202	-8.6	168	-9	-5.1	1,201	-167	-12.2	32,478	-3,026	-8.5
	新潟	7,556	-827	-9.9	106	6	6.0	1,251	-78	-5.9	6,199	-755	-10.9
	山梨	5,067	-948	-15.8	38	-1	-2.6	390	-90	-18.8	4,639	-857	-15.6
	長野	9,858	-545	-5.2	98	2	2.1	733	-57	-7.2	9,027	-490	-5.1
	静岡	35,224	-1,722	-4.7	179	26	17.0	1,435	-242	-14.4	33,610	-1,506	-4.3
中 部	富山	4,649	-324	-6.5	53	7	15.2	478	-22	-4.4	4,118	-309	-7.0
	石川	4,639	-517	-10.0	57	13	29.5	394	59	17.6	4,188	-589	-12.3
	福井	2,893	-255	-8.1	55	19	52.8	418	35	9.1	2,420	-309	-11.3
	岐阜	9,332	-1,020	-9.9	118	1	0.9	800	13	1.7	8,414	-1,034	-10.9
	愛知	48,949	-702	-1.4	214	-19	-8.2	1,376	-28	-2.0	47,359	-655	-1.4
	三重	9,804	-351	-3.5	90	-3	-3.2	1,094	0	0.0	8,620	-348	-3.9
近 畿	滋賀	7,836	-235	-2.9	69	-5	-6.8	598	-3	-0.5	7,169	-227	-3.1
	京都	11,387	-984	-8.0	67	-29	-30.2	1,488	100	7.2	9,832	-1,055	-9.7
	大阪	46,110	-2,102	-4.4	179	1	0.6	3,053	-202	-6.2	42,878	-1,901	-4.2
	兵庫	32,734	-1,322	-3.9	185	8	4.5	2,798	-197	-6.6	29,751	-1,133	-3.7
	奈良	5,076	-423	-7.7	41	-7	-14.6	587	-24	-3.9	4,448	-392	-8.1
	和歌山	4,752	-658	-12.2	47	-3	-6.0	684	-58	-7.8	4,021	-597	-12.9
中 国	鳥取	1,280	-109	-7.8	24	-6	-20.0	235	15	6.8	1,021	-118	-10.4
	島根	1,647	-78	-4.5	26	-16	-38.1	46	2	4.5	1,575	-64	-3.9
	岡山	14,182	-839	-5.6	106	-2	-1.9	1,038	-18	-1.7	13,038	-819	-5.9
	広島	14,370	-479	-3.2	114	-9	-7.3	1,676	48	2.9	12,580	-518	-4.0
	山口	6,914	-262	-3.7	65	13	25.0	722	-17	-2.3	6,127	-258	-4.0
四 国	徳島	4,800	-212	-4.2	48	16	50.0	447	-83	-15.7	4,305	-145	-3.3
	香川	10,101	-536	-5.0	54	-22	-28.9	223	-70	-23.9	9,824	-444	-4.3
	愛媛	6,692	-416	-5.9	70	14	25.0	1,066	168	18.7	5,556	-598	-9.7
	高知	2,959	-317	-9.7	42	-11	-20.8	543	-26	-4.6	2,374	-280	-10.6
九 州	福岡	43,678	500	1.2	141	-17	-10.8	1,291	-81	-5.9	42,246	598	1.4
	佐賀	9,364	274	3.0	46	1	2.2	147	13	9.7	9,171	260	2.9
	長崎	7,165	133	1.9	47	9	23.7	645	27	4.4	6,473	97	1.5
	熊本	8,732	-1,085	-11.1	81	1	1.3	1,038	-115	-10.0	7,613	-971	-11.3
	大分	5,767	-292	-4.8	59	20	51.3	566	28	5.2	5,142	-340	-6.2
	宮崎	10,458	-321	-3.0	58	9	18.4	441	-23	-5.0	9,959	-307	-3.0
	鹿児島	9,207	-346	-3.6	89	3	3.5	961	-56	-5.5	8,157	-293	-3.5
	沖縄	6,664	-33	-0.5	51	11	27.5	708	-17	-2.3	5,905	-27	-0.5
合計		629,021	-36,117	-5.4	4,278	-2	0.0	42,361	-2,106	-4.7	582,382	-34,009	-5.5

付録2. 平成25年 都道府県別の事業用自動車の交通事故発生件数(第1当事者)

管 区	都道 府県	事 業 用									事業用 合計
		乗 用 車				貨 物 車					
		バス	マイクロバス	普通	小計	大型	中型	普通	小計	トレーラ	
北 海 道	札幌	49	3	604	656	175	121	29	325	50	981
	函館	10	－	48	58	18	10	4	32	1	90
	旭川	5	－	44	49	42	21	2	65	10	114
	釧路	7	1	34	42	31	7	5	43	11	85
	北見	－	－	7	7	10	3	2	15	3	22
	計	71	4	737	812	276	162	42	480	75	1,292
東 北	青森	18	5	114	137	61	35	9	105	9	244
	岩手	9	1	43	53	63	30	2	95	7	148
	宮城	25	1	215	241	122	100	26	248	24	489
	秋田	9	1	40	50	38	18	3	59	2	109
	山形	8	－	37	45	58	55	10	123	8	168
	福島	6	3	105	114	127	80	27	234	18	348
東京		223	16	4,675	4,914	458	1,089	505	2,052	201	6,966
関 東	茨城	18	3	79	100	203	201	66	470	35	570
	栃木	15	4	34	53	94	99	14	207	24	260
	群馬	8	3	51	62	165	164	44	373	30	435
	埼玉	56	5	518	579	460	711	279	1,450	84	2,029
	千葉	62	6	422	490	268	329	151	748	52	1,238
	神奈川	214	6	1,343	1,563	381	688	227	1,296	95	2,859
	新潟	12	－	97	109	104	65	22	191	19	300
	山梨	7	3	35	45	47	43	18	108	8	153
	長野	22	5	81	108	111	103	23	237	13	345
	静岡	60	4	377	441	395	362	94	851	53	1,292
中 部	富山	8	1	24	33	58	38	9	105	10	138
	石川	24	－	71	95	47	57	13	117	4	212
	福井	1	－	20	21	34	44	15	93	12	114
	岐阜	21	2	56	79	108	113	23	244	18	323
	愛知	100	7	784	891	476	588	214	1,278	99	2,169
	三重	14	－	59	73	159	130	26	315	31	388
近 畿	滋賀	12	2	48	62	141	135	32	308	21	370
	京都	90	1	604	695	110	188	72	370	9	1,065
	大阪	257	8	2,205	2,470	578	948	335	1,861	108	4,331
	兵庫	130	7	730	867	387	460	141	988	70	1,855
	奈良	6	2	45	53	44	69	23	136	9	189
	和歌山	6	2	37	45	28	32	24	84	4	129
中 国	鳥取	3	－	18	21	11	20	1	32	1	53
	島根	7	－	31	38	23	16	2	41	1	79
	岡山	15	2	149	166	182	127	39	348	20	514
	広島	64	1	419	484	185	156	39	380	32	864
	山口	16	－	111	127	117	71	19	207	11	334
四 国	徳島	7	2	55	64	31	37	5	73	4	137
	香川	10	－	120	130	64	78	23	165	12	295
	愛媛	5	1	134	140	47	51	14	112	9	252
	高知	6	－	47	53	19	19	6	44	3	97
九 州	福岡	168	15	1,672	1,855	419	441	86	946	50	2,801
	佐賀	12	－	79	91	98	89	15	202	12	293
	長崎	66	6	272	344	30	35	12	77	6	421
	熊本	45	2	176	223	86	75	20	181	18	404
	大分	14	1	91	106	50	47	20	117	23	223
	宮崎	24	4	156	184	72	40	39	151	22	335
	鹿児島	33	2	137	172	73	46	26	145	21	317
	沖縄	18	1	366	385	17	6	21	44	3	429
合計		2,025	139	17,719	19,883	7,125	8,490	2,876	18,491	1,400	38,374

注1 軽自動車及びミニカーを除く。

注2 トレーラは、大型貨物、中型貨物及び普通貨物の内数。

付録3. 平成25年 事業用自動車の法令違反別交通事故発生件数(第1当事者)

当事者			事業用								事業用 合計		
			乗用車				貨物車						
			バス	マイクロ バス	普通	小計	大型	中型	普通	小計		トレーラ	
法令違反													
車 両 の 運 転 者	信号無視		20	1	429	450	278	294	83	655	48	1,105	
	通行区分		6	-	37	43	49	48	7	104	10	147	
	最高速度		-	-	12	12	31	28	6	65	6	77	
	横断転回後退		5	-	184	189	31	42	21	94	9	283	
	車間距離不保持		7	-	44	51	59	67	24	150	4	201	
	追越し		11	1	13	25	68	48	6	122	15	147	
	踏切不停止		-	-	-	-	1	2	-	3	1	3	
	右折		1	-	46	47	19	21	3	43	1	90	
	左折		3	-	85	88	26	57	26	109	8	197	
	優先通行妨害		14	2	276	292	33	69	29	131	9	423	
	交差点安全進行		76	6	1,713	1,795	180	324	168	672	53	2,467	
	歩行者妨害等		60	5	642	707	96	163	60	319	20	1,026	
	徐行		5	1	169	175	8	31	28	67	-	242	
	一時不停止		3	2	511	516	54	94	46	194	9	710	
	整備不良		-	-	-	-	11	2	1	14	2	14	
	酒酔い		-	-	-	-	1	-	-	1	1	1	
	過労運転		-	-	2	2	8	5	3	16	2	18	
	薬物運転		-	-	1	1	1	-	-	1	-	2	
	転 者	安 運転操作		371	22	1,039	1,432	470	475	159	1,104	94	2,536
		全	前方	37	9	557	603	725	962	236	1,923	134	2,526
			不注意	151	22	1,838	2,011	1,614	2,068	598	4,280	264	6,291
転		動静不注視	273	16	1,457	1,746	1,156	1,307	363	2,826	209	4,572	
義		安全不確認	650	39	7,215	7,904	1,733	1,957	854	4,544	393	12,448	
		安全速度	36	3	99	138	97	59	17	173	28	311	
務		その他	193	8	320	521	118	141	53	312	26	833	
		その他の違反		98	2	1,018	1,118	251	219	80	550	53	1,668
不明		5	-	12	17	7	7	5	19	1	36		
計		2,025	139	17,719	19,883	7,125	8,490	2,876	18,491	1,400	38,374		
歩 行 者	信号無視		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	車両直前直後横断		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他横断		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	酩酊・はいかい		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	路上遊戯		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	飛び出し		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他の違反		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不明		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
当事者不明			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計		2,025	139	17,719	19,883	7,125	8,490	2,876	18,491	1,400	38,374		

注1 軽自動車及びミニカーを除く。

注2 トレーラは、大型貨物、中型貨物及び普通貨物の内数。

付録4. 平成25年 事業用自動車の管轄運輸支局（車籍）別の事故件数（第1当事者）

運輸支局等	区分	死 亡				重 傷				軽 傷				合 計		
		バ ス	ハイ・タク	トラック	小 計	バ ス	ハイ・タク	トラック	小 計	バ ス	ハイ・タク	トラック	小 計	バ ス	ハイ・タク	トラック
北海道	札幌	1	0	5	6	5	31	22	58	39	540	261	840	45	571	288
	函館	0	0	4	4	1	3	4	8	6	44	41	91	7	47	49
	室蘭	0	0	0	0	1	1	6	8	7	28	56	91	8	29	62
	帯広	0	1	1	2	0	0	6	6	6	18	25	49	6	19	32
	釧路	0	0	2	2	1	1	2	4	1	15	17	33	2	16	21
	北見	0	0	1	1	0	0	3	3	0	6	8	14	0	6	12
	旭川	0	0	1	1	1	4	4	9	5	40	56	101	6	44	61
小 計		1	1	14	16	9	40	47	96	64	691	464	1,219	74	732	525
東北	宮城	0	3	2	5	2	20	27	49	22	193	241	456	24	216	270
	福島	0	0	5	5	1	8	28	37	11	94	198	303	12	102	231
	岩手	2	1	3	6	3	6	12	21	5	35	66	106	10	42	81
	青森	0	0	7	7	2	2	6	10	22	112	128	262	24	114	141
	山形	0	0	3	3	0	4	11	15	6	33	92	131	6	37	106
	秋田	0	0	3	3	3	2	4	9	7	38	59	104	10	40	66
小 計		2	4	23	29	11	42	88	141	73	505	784	1,362	86	551	895
北陸信越	新潟	0	0	10	10	0	14	27	41	11	82	182	275	11	96	219
	長野	0	1	3	4	5	6	17	28	22	76	165	263	27	83	185
	石川	0	0	4	4	3	7	13	23	21	64	138	223	24	71	155
	富山	0	0	4	4	2	2	10	14	6	21	131	158	8	23	145
小 計		0	1	21	22	10	29	67	106	60	243	616	919	70	273	704
関東	東京	2	8	16	26	4	22	37	63	231	4,675	1,455	6,361	237	4,705	1,508
	神奈川	1	2	14	17	12	41	45	98	199	1,251	1,090	2,540	212	1,294	1,149
	千葉	1	3	16	20	10	31	60	101	73	373	699	1,145	84	407	775
	埼玉	0	2	23	25	9	26	101	136	50	453	1,420	1,923	59	481	1,544
	茨城	0	0	20	20	2	7	45	54	19	73	480	572	21	80	545
	群馬	0	0	9	9	2	2	23	27	9	46	347	402	11	48	379
	栃木	0	0	6	6	3	2	24	29	19	33	238	290	22	35	268
	山梨	0	1	1	2	1	2	8	11	7	32	79	118	8	35	88
	小 計		4	16	105	125	43	133	343	519	607	6,936	5,808	13,351	654	7,085
中部	愛知	0	0	28	28	5	23	48	76	103	755	1,150	2,008	108	778	1,226
	静岡	2	0	13	15	6	14	35	55	51	363	696	1,110	59	377	744
	岐阜	1	0	4	5	2	3	17	22	17	53	273	343	20	56	294
	三重	1	0	3	4	1	7	23	31	15	51	267	333	17	58	293
	福井	0	0	3	3	0	4	5	9	1	17	76	94	1	21	84
小 計		4	0	51	55	14	51	128	193	187	1,239	2,462	3,888	205	1,290	2,641
近畿	大阪	0	5	23	28	20	119	142	281	243	2,087	1,799	4,129	263	2,211	1,964
	京都	0	1	10	11	13	63	35	111	71	543	402	1,016	84	607	447
	兵庫	0	1	17	18	9	47	71	127	128	669	729	1,526	137	717	817
	滋賀	0	0	3	3	1	1	13	15	14	44	174	232	15	45	190
	奈良	0	0	5	5	3	2	15	20	9	34	169	212	12	36	189
	和歌山	0	0	2	2	2	8	15	25	4	29	109	142	6	37	126
	小 計		0	7	60	67	48	240	291	579	469	3,406	3,382	7,257	517	3,653
中国	広島	1	3	3	7	14	34	44	92	50	381	381	812	65	418	428
	鳥取	0	0	1	1	0	3	14	17	2	16	35	53	2	19	50
	島根	0	0	1	1	0	1	4	5	9	29	36	74	9	30	41
	岡山	1	0	4	5	0	11	28	39	14	136	316	466	15	147	348
	山口	0	0	4	4	2	7	9	18	14	104	142	260	16	111	155
小 計		2	3	13	18	16	56	99	171	89	666	910	1,665	107	725	1,022
四国	高松	0	1	3	4	0	3	11	14	9	116	190	315	9	120	204
	徳島	1	0	1	2	0	5	7	12	9	50	82	141	10	55	90
	愛媛	0	1	3	4	0	17	11	28	5	113	131	249	5	131	145
	高知	0	0	2	2	1	9	3	13	7	38	39	84	8	47	44
小 計		1	2	9	12	1	34	32	67	30	317	442	789	32	353	483
九州	福岡	0	1	16	17	9	39	46	94	168	1,614	943	2,725	177	1,654	1,005
	佐賀	0	0	4	4	0	0	11	11	14	79	155	248	14	79	170
	長崎	0	1	5	6	13	18	7	38	57	253	97	407	70	272	109
	熊本	1	0	6	7	5	17	19	41	45	160	171	376	51	177	196
	大分	0	0	2	2	1	9	12	22	13	81	100	194	14	90	114
	宮崎	0	1	2	3	3	4	12	19	26	148	149	323	29	153	163
	鹿児島	0	0	12	12	8	8	17	33	28	128	156	312	36	136	185
	小 計		1	3	47	51	39	95	124	258	351	2,463	1,771	4,585	391	2,561
沖縄		0	2	2	4	2	36	3	41	17	326	37	380	19	364	42
不明		2	1	4	7	1	10	19	30	6	121	225	352	9	132	248
合 計		17	40	349	406	194	766	1,241	2,201	1,953	16,913	16,901	35,767	2,164	17,719	18,491

* ハイ・タクには、「その他乗用」を含む。

付録5. 平成25年 事業用自動車の管轄運輸支局(車籍)別の死傷者数(第1当事者)

区分 運輸支局等	死 亡					重 傷					軽 傷					合 計		
	バ ス	ハイ・タク	トラック	小 計		バ ス	ハイ・タク	トラック	小 計		バ ス	ハイ・タク	トラック	小 計		バ ス	ハイ・タク	トラック
北海道	札幌	1	0	5	6	5	32	32	69	45	609	343	997	51	641	380		
	函館	0	0	5	5	1	3	6	10	7	53	51	111	8	56	62		
	室蘭	0	0	0	0	2	2	8	12	20	36	77	133	22	38	85		
	帯広	0	1	1	2	0	0	11	11	6	22	28	56	6	23	40		
	釧路	0	0	2	2	2	1	2	5	3	17	22	42	5	18	26		
	北見	0	0	1	1	0	0	5	5	0	6	10	16	0	6	16		
	旭川	0	0	1	1	1	4	4	9	6	45	74	125	7	49	79		
東北	小計	1	1	15	17	11	42	68	121	87	788	605	1,480	99	831	688		
	宮城	0	3	2	5	2	22	27	51	50	236	336	622	52	261	365		
	福島	0	0	5	5	2	8	28	38	16	119	283	418	18	127	316		
	岩手	2	1	4	7	3	7	13	23	6	56	114	176	11	64	131		
	青森	0	0	7	7	2	2	8	12	27	142	178	347	29	144	193		
	山形	0	0	3	3	0	4	15	19	8	40	129	177	8	44	147		
	秋田	0	0	3	3	4	2	4	10	12	42	89	143	16	44	96		
北陸信越	小計	2	4	24	30	13	45	95	153	119	635	1,129	1,883	134	684	1,248		
	新潟	0	0	10	10	0	14	33	47	11	101	259	371	11	115	302		
	長野	0	1	3	4	6	6	18	30	52	88	218	358	58	95	239		
	石川	0	0	4	4	3	7	13	23	27	75	173	275	30	82	190		
	富山	0	0	4	4	2	2	10	14	7	24	165	196	9	26	179		
	小計	0	1	21	22	11	29	74	114	97	288	815	1,200	108	318	910		
	小計	0	1	21	22	11	29	74	114	97	288	815	1,200	108	318	910		
関東	東京	2	8	17	27	4	22	42	68	314	5,325	1,835	7,474	320	5,355	1,894		
	神奈川	1	2	14	17	12	41	49	102	248	1,445	1,502	3,195	261	1,488	1,565		
	千葉	1	3	16	20	10	31	64	105	114	438	997	1,549	125	472	1,077		
	埼玉	0	2	25	27	9	27	103	139	61	517	1,931	2,509	70	546	2,059		
	茨城	0	0	20	20	2	7	52	61	29	87	699	815	31	94	771		
	群馬	0	0	9	9	2	2	25	29	9	61	493	563	11	63	527		
	栃木	0	0	6	6	4	2	25	31	31	48	345	424	35	50	376		
中部	山梨	0	1	1	2	1	2	8	11	9	39	122	170	10	42	131		
	小計	4	16	108	128	44	134	368	546	815	7,960	7,924	16,699	863	8,110	8,400		
	愛知	0	0	29	29	7	25	55	87	135	906	1,546	2,587	142	931	1,630		
	静岡	2	0	14	16	6	14	36	56	66	440	976	1,482	74	454	1,026		
	岐阜	1	0	4	5	2	3	17	22	20	72	390	482	23	75	411		
	三重	1	0	3	4	1	7	23	31	19	63	360	442	21	70	386		
	福井	0	0	3	3	0	4	6	10	1	18	110	129	1	22	119		
近畿	小計	4	0	53	57	16	53	137	206	241	1,499	3,382	5,122	261	1,552	3,572		
	大阪	0	5	27	32	21	119	155	295	282	2,438	2,444	5,164	303	2,562	2,626		
	京都	0	1	10	11	13	63	39	115	101	623	563	1,287	114	687	612		
	兵庫	0	1	17	18	9	48	78	135	160	799	993	1,952	169	848	1,088		
	滋賀	0	0	4	4	1	1	13	15	18	53	234	305	19	54	251		
	奈良	0	0	5	5	3	2	15	20	22	45	264	331	25	47	284		
	和歌山	0	0	2	2	2	8	15	25	4	30	169	203	6	38	186		
中国	小計	0	7	65	72	49	241	315	605	587	3,988	4,667	9,242	636	4,236	5,047		
	広島	1	3	3	7	14	35	47	96	68	465	548	1,081	83	503	598		
	鳥取	0	0	1	1	0	3	16	19	2	18	50	70	2	21	67		
	島根	0	0	1	1	0	1	6	7	13	37	49	99	13	38	56		
	岡山	1	0	4	5	0	11	31	42	15	165	427	607	16	176	462		
	山口	0	0	4	4	2	8	10	20	18	131	196	345	20	139	210		
	小計	2	3	13	18	16	58	110	184	116	816	1,270	2,202	134	877	1,393		
四国	高松	0	1	3	4	0	3	11	14	10	140	251	401	10	144	265		
	徳島	1	0	1	2	0	5	9	14	10	59	122	191	11	64	132		
	愛媛	0	1	4	5	0	17	12	29	5	130	184	319	5	148	200		
	高知	0	0	2	2	1	9	3	13	7	41	56	104	8	50	61		
	小計	1	2	10	13	1	34	35	70	32	370	613	1,015	34	406	658		
	福岡	0	1	16	17	11	40	51	102	272	2,011	1,321	3,604	283	2,052	1,388		
	佐賀	0	0	4	4	0	0	11	11	16	100	209	325	16	100	224		
九州	長崎	0	1	5	6	13	18	8	39	85	307	151	543	98	326	164		
	熊本	1	0	7	8	5	17	25	47	52	186	254	492	58	203	286		
	大分	0	0	2	2	1	9	12	22	24	102	126	252	25	111	140		
	宮崎	0	1	2	3	3	4	12	19	39	182	201	422	42	187	215		
	鹿児島	0	0	13	13	8	8	19	35	43	143	200	386	51	151	232		
	小計	1	3	49	53	41	96	138	275	531	3,031	2,462	6,024	573	3,130	2,649		
	沖縄	0	3	2	5	2	38	4	44	19	371	47	437	21	412	53		
不明	不明	2	1	4	7	1	10	22	33	6	162	319	487	9	173	345		
	合計	17	41	364	422	205	780	1,366	2,351	2,650	19,908	23,233	45,791	2,872	20,729	24,963		

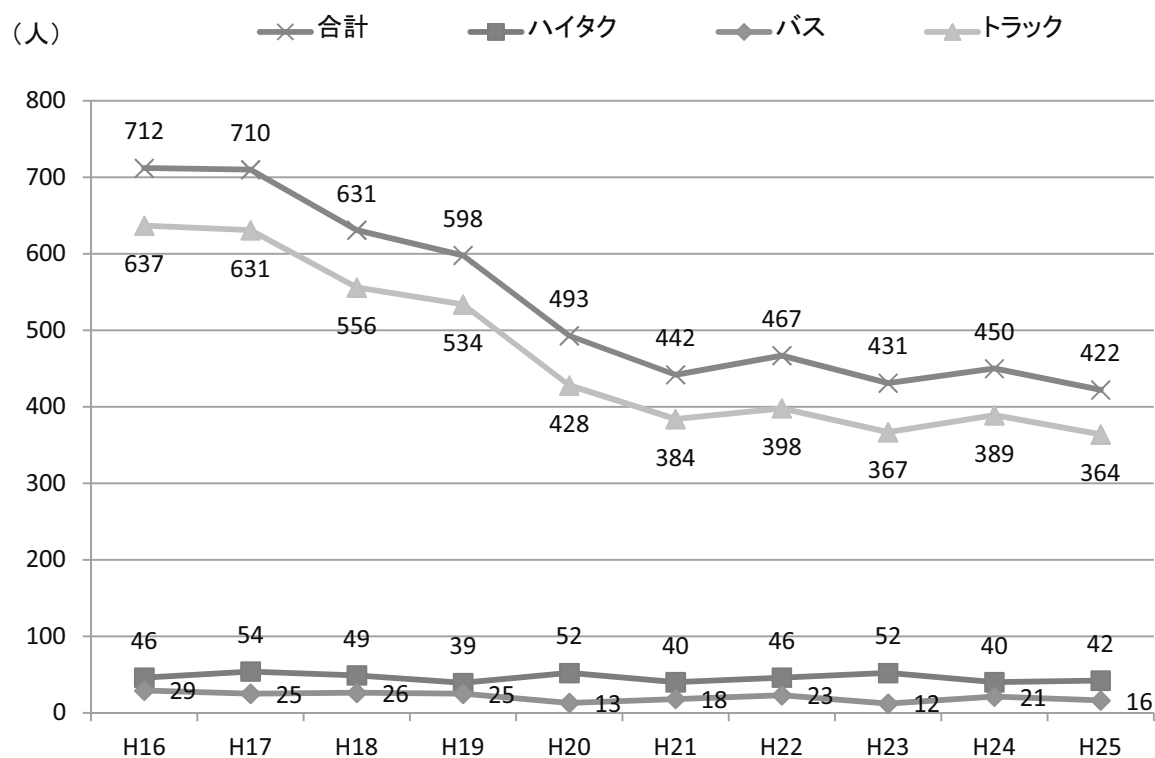
* ハイ・タクには、「その他乗用」を含む。

* 死傷者数とは、事業用自動車第1当事者となった事故における全当事者数をいう。

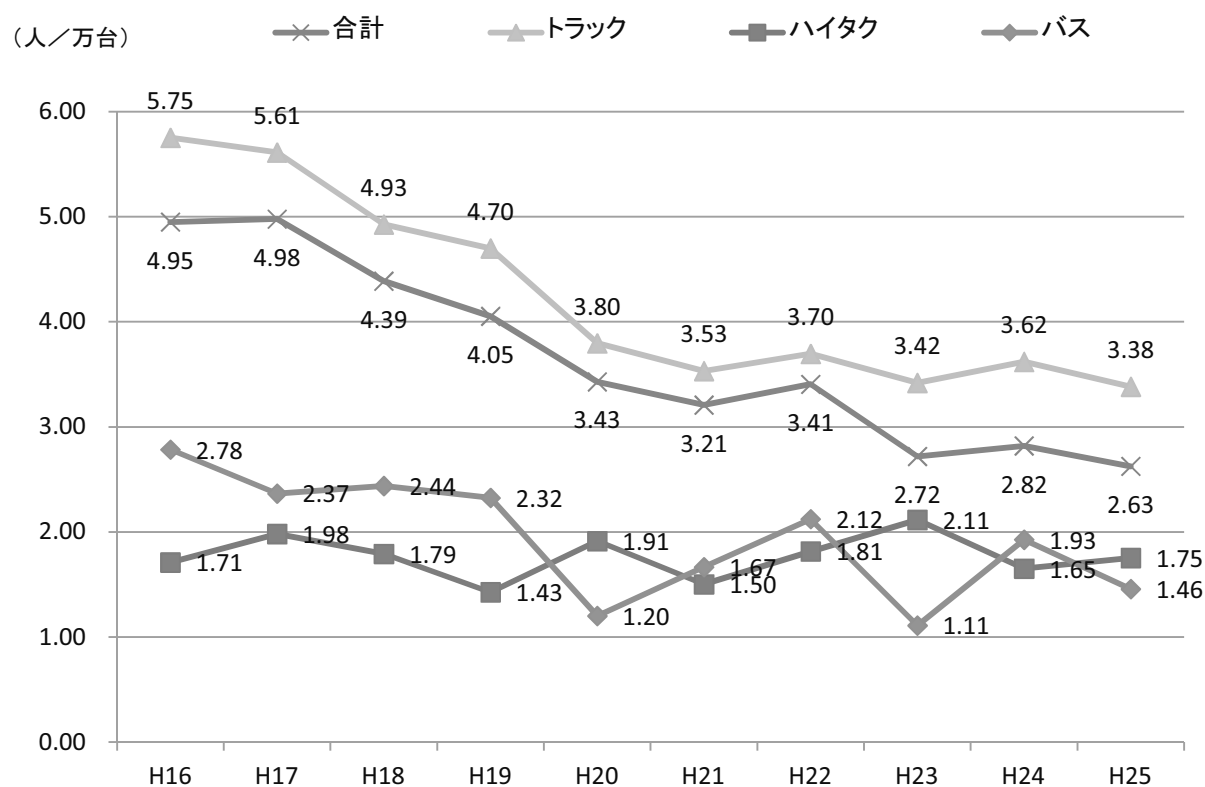
付録6 交通事故発生状況の推移（平成3年～平成25年）

	全体			貨物自動車					
	事故件数	死者数	負傷者数	事故件数		死者数		負傷者数	
				事業用	自家用	事業用	自家用	事業用	自家用
平成3年	662,388	11,105	810,245	23,396	73,707	761	1,172	30,840	89,065
平成4年	695,345	11,451	844,003	23,694	74,660	763	1,133	30,605	89,592
平成5年	724,675	10,942	878,633	24,258	77,740	708	1,074	31,281	93,211
平成6年	729,457	10,649	881,723	26,114	78,910	750	1,042	33,884	94,482
平成7年	761,789	10,679	922,677	27,840	82,551	800	1,125	35,984	99,112
平成8年	771,084	9,942	942,203	28,102	80,633	762	980	36,716	97,948
平成9年	780,399	9,640	958,925	28,453	79,063	710	954	37,361	96,147
平成10年	803,878	9,211	990,675	28,086	77,580	728	902	36,957	94,516
平成11年	850,363	9,006	1,050,397	29,721	80,294	715	896	39,630	98,544
平成12年	931,934	9,066	1,155,697	32,953	84,938	763	801	43,960	104,756
平成13年	947,169	8,747	1,180,955	33,292	83,530	690	820	44,669	103,559
平成14年	936,721	8,326	1,167,855	32,162	79,297	688	735	43,138	98,481
平成15年	947,993	7,702	1,181,431	32,492	78,786	657	691	43,726	97,801
平成16年	952,191	7,358	1,183,120	32,403	76,463	637	621	43,460	94,962
平成17年	933,828	6,871	1,156,633	32,000	73,446	631	570	42,657	90,987
平成18年	886,864	6,352	1,098,199	30,327	68,004	556	518	40,328	84,300
平成19年	832,454	5,744	1,034,445	27,356	61,829	534	505	36,316	77,225
平成20年	766,147	5,155	945,504	24,222	55,313	428	428	31,852	68,608
平成21年	737,474	4,914	910,118	20,678	49,850	384	370	27,049	62,132
平成22年	725,773	4,863	896,208	21,046	48,746	398	409	27,898	60,603
平成23年	691,937	4,612	854,493	20,567	46,823	367	382	27,282	58,427
平成24年	665,138	4,411	825,396	19,474	43,976	389	314	25,739	55,825
平成25年	629,021	4,373	781,494	18,491	41,172	364	289	24,599	51,903

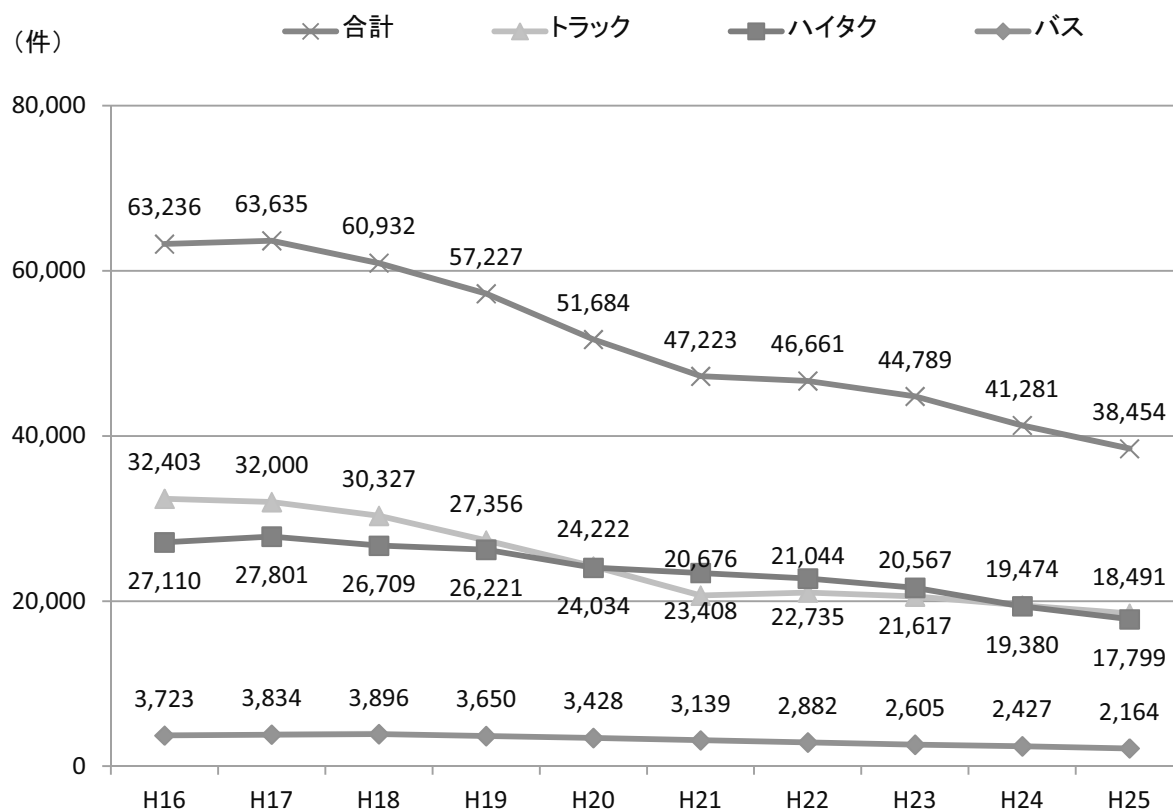
付録7. 事業用自動車の業態別死者数の推移(平成16年～平成25年)



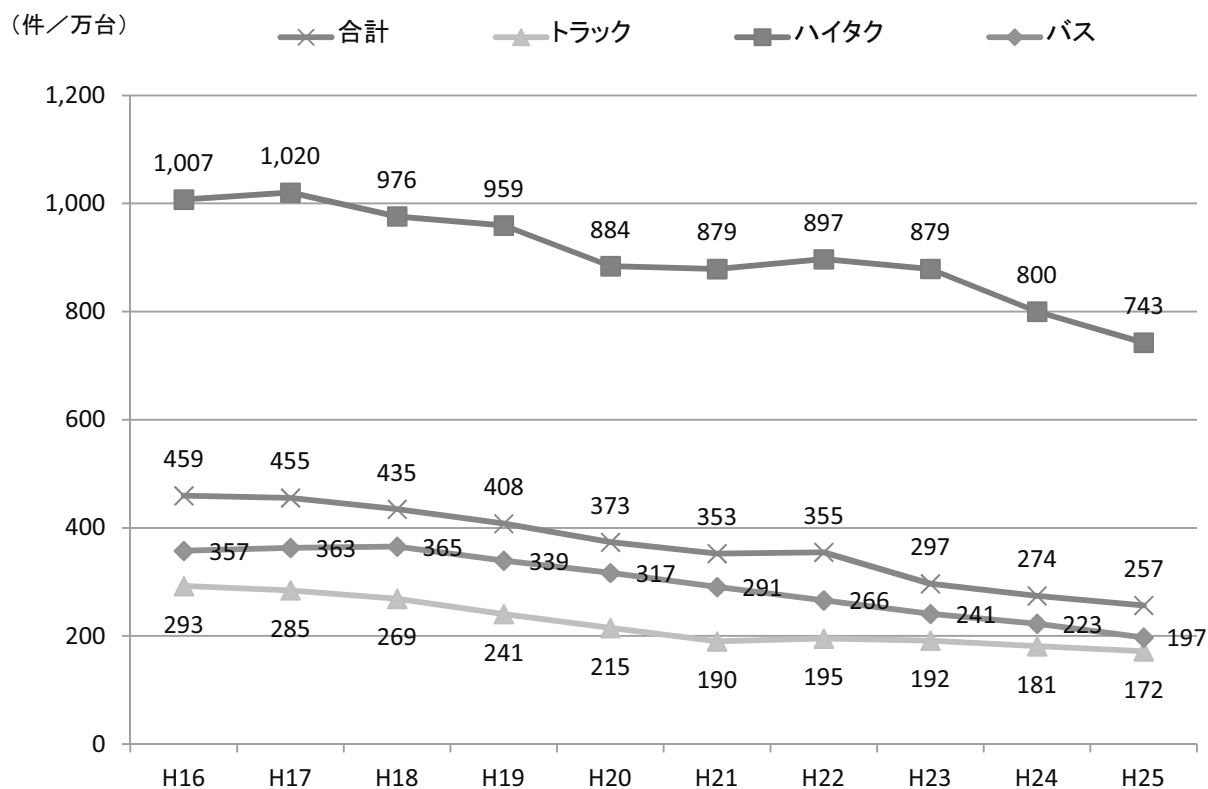
付録8. 事業用自動車の業態別保有台数当たりの死者数の推移(平成16年～平成25年)



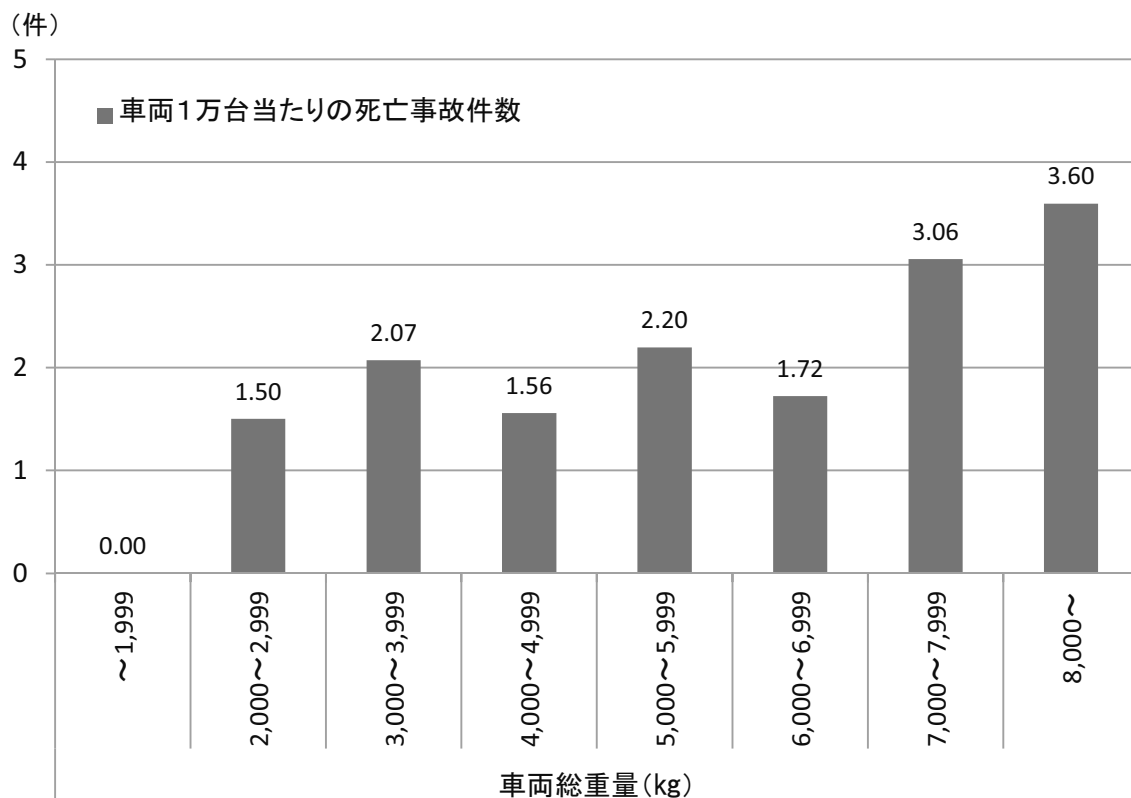
付録9. 事業用自動車の業態別事故件数の推移(平成16年～平成25年)



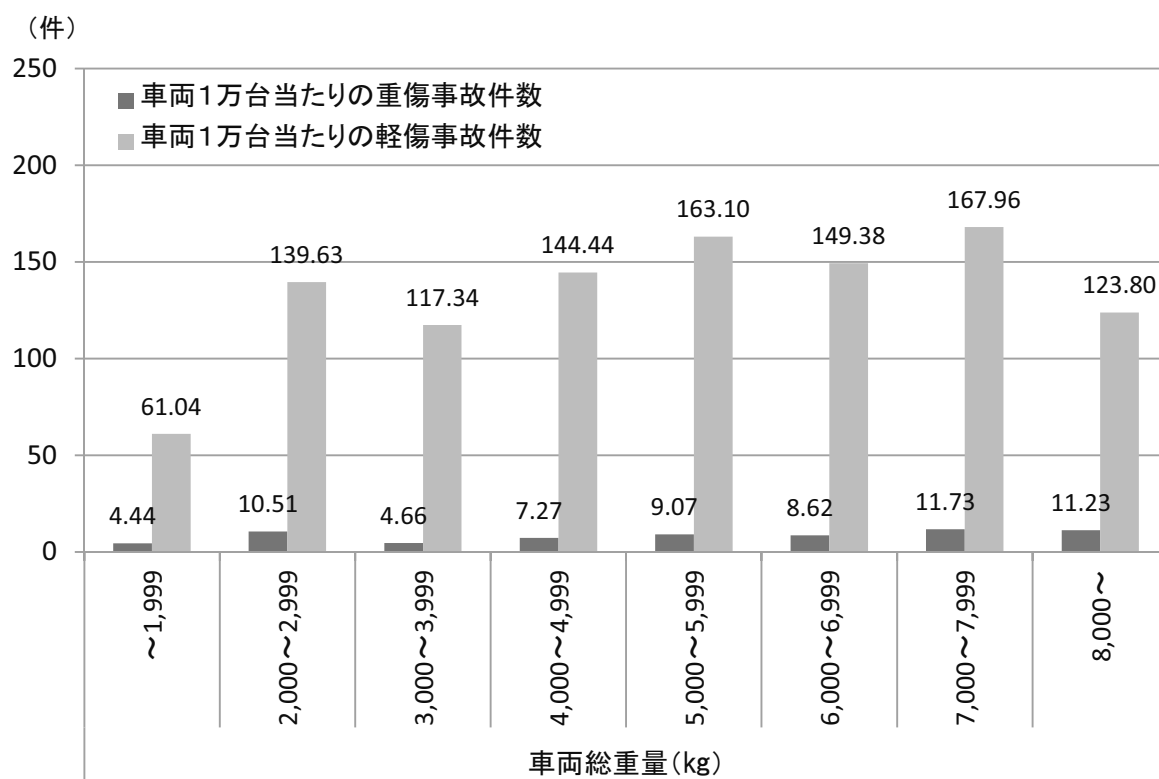
付録10. 事業用自動車の業態別保有台数当たりの事故件数の推移(平成16年～平成25年)



付録11. 平成25年 事業用貨物自動車の車両総重量別1万台当たりの死亡事故件数



付録12. 平成25年 事業用貨物自動車の車両総重量別1万台当たりの重傷・軽傷事故件数



付録13. 事業用自動車運転者の年齢別死亡事故発生割合(平成16年～平成25年)

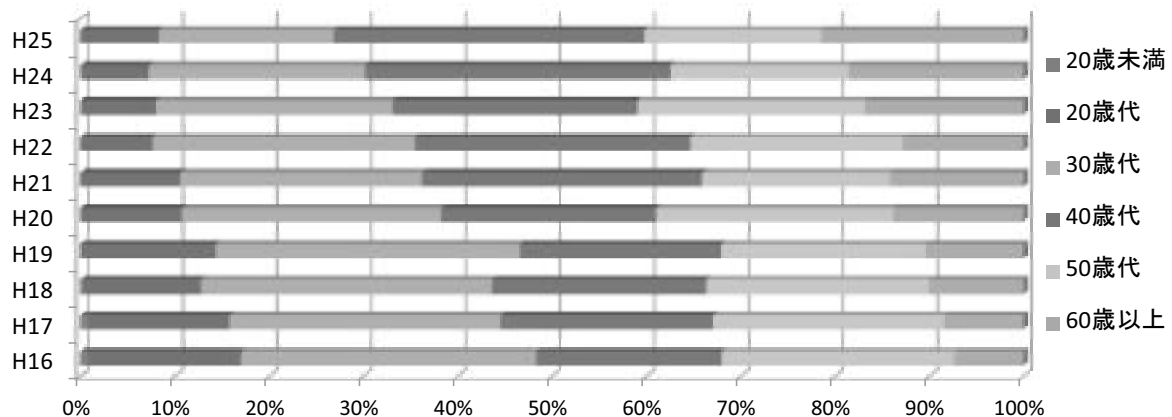
◎運転者の年齢別 死亡事故件数(合計(バス+ハイタク+トラック))

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計
H16	6	110	213	134	168	50	681
H17	6	100	192	151	164	56	669
H18	2	76	188	138	144	61	609
H19	0	82	184	122	124	59	571
H20	1	50	130	108	119	65	473
H21	0	45	109	126	85	60	425
H22	0	34	124	130	100	57	445
H23	1	32	103	106	99	69	410
H24	1	30	98	138	81	79	427
H25	0	34	75	134	76	87	406

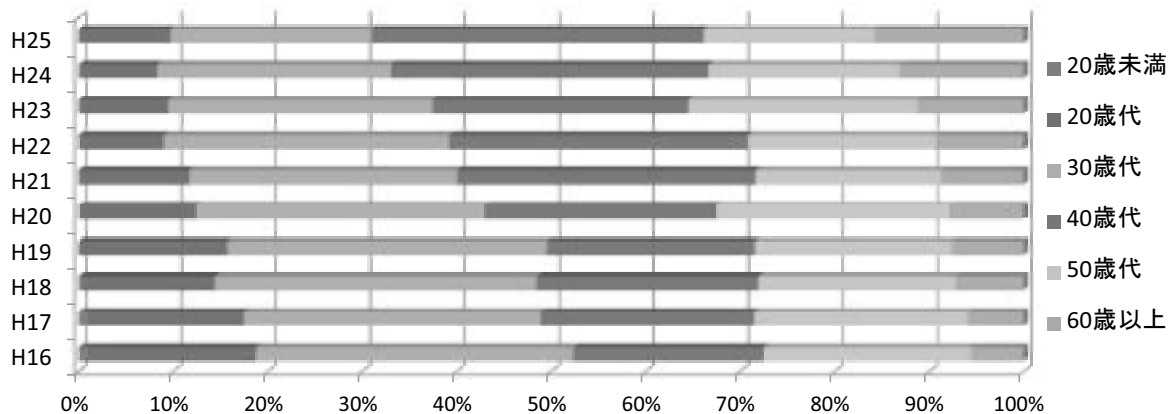
◎運転者の年齢別 死亡事故件数(トラック)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計
H16	6	108	204	122	133	34	607
H17	6	98	186	134	134	35	593
H18	2	75	182	125	112	38	534
H19	0	81	174	113	107	39	514
H20	1	50	125	100	101	32	409
H21	0	43	104	116	72	32	367
H22	0	34	114	119	75	35	377
H23	1	32	97	94	84	39	347
H24	1	30	92	125	75	49	372
H25	0	34	74	123	63	55	349

◎運転者の年齢別 死亡事故発生割合(合計(バス+ハイタク+トラック))



◎運転者の年齢別 死亡事故発生割合(トラック)



付録14. 事業用自動車運転者の年齢別事故発生割合（平成16年～平成25年）

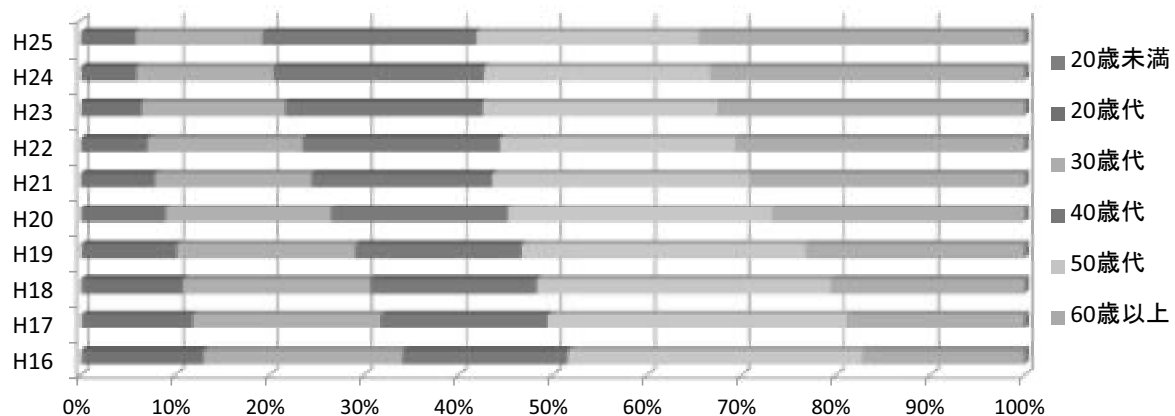
◎運転者の年齢別 事故件数（合計（バス+ハイタク+トラック））

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計
H16	275	7,989	13,330	11,058	19,702	10,882	63,236
H17	295	7,268	12,683	11,305	20,099	11,985	63,635
H18	269	6,337	12,112	10,741	18,978	12,495	60,932
H19	221	5,505	10,624	9,877	16,885	13,038	56,150
H20	149	4,496	8,954	9,636	14,380	13,737	51,352
H21	61	3,659	7,758	9,000	12,784	13,666	46,928
H22	56	3,256	7,611	9,707	11,547	14,211	46,388
H23	61	2,841	6,736	9,317	10,991	14,461	44,407
H24	43	2,399	5,991	9,178	9,843	13,709	41,163
H25	72	2,160	5,155	8,709	9,026	13,252	38,374

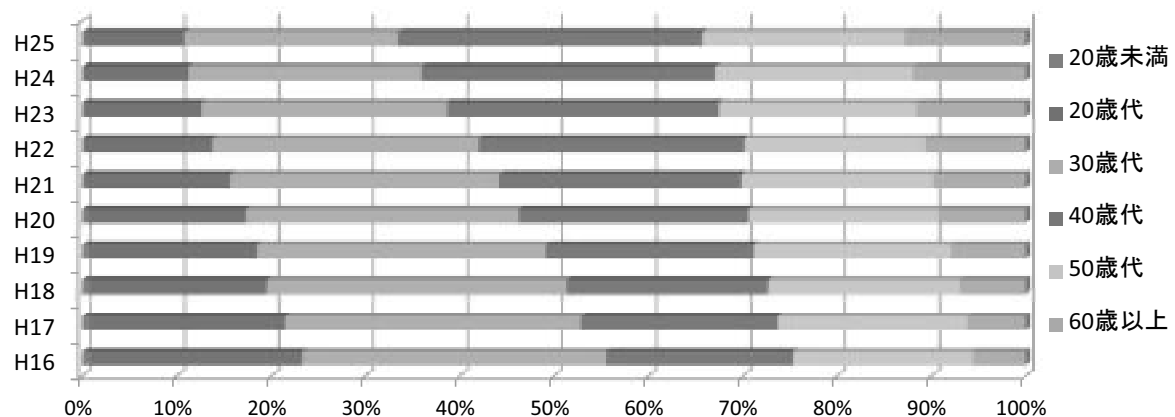
◎運転者の年齢別 事故件数（トラック）

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計
H16	269	7,281	10,436	6,433	6,177	1,807	32,403
H17	268	6,610	10,056	6,652	6,451	1,963	32,000
H18	247	5,679	9,654	6,467	6,182	2,098	30,327
H19	197	4,860	8,380	6,039	5,707	2,173	27,356
H20	143	4,066	6,997	5,911	4,870	2,235	24,222
H21	58	3,191	5,895	5,296	4,212	2,026	20,678
H22	55	2,857	5,944	5,917	4,030	2,243	21,046
H23	59	2,536	5,363	5,918	4,320	2,371	20,567
H24	40	2,149	4,818	6,065	4,084	2,318	19,474
H25	71	1,934	4,190	5,962	3,971	2,363	18,491

◎運転者の年齢別 事故発生割合（合計（バス+ハイタク+トラック））



◎運転者の年齢別 事故発生割合（トラック）

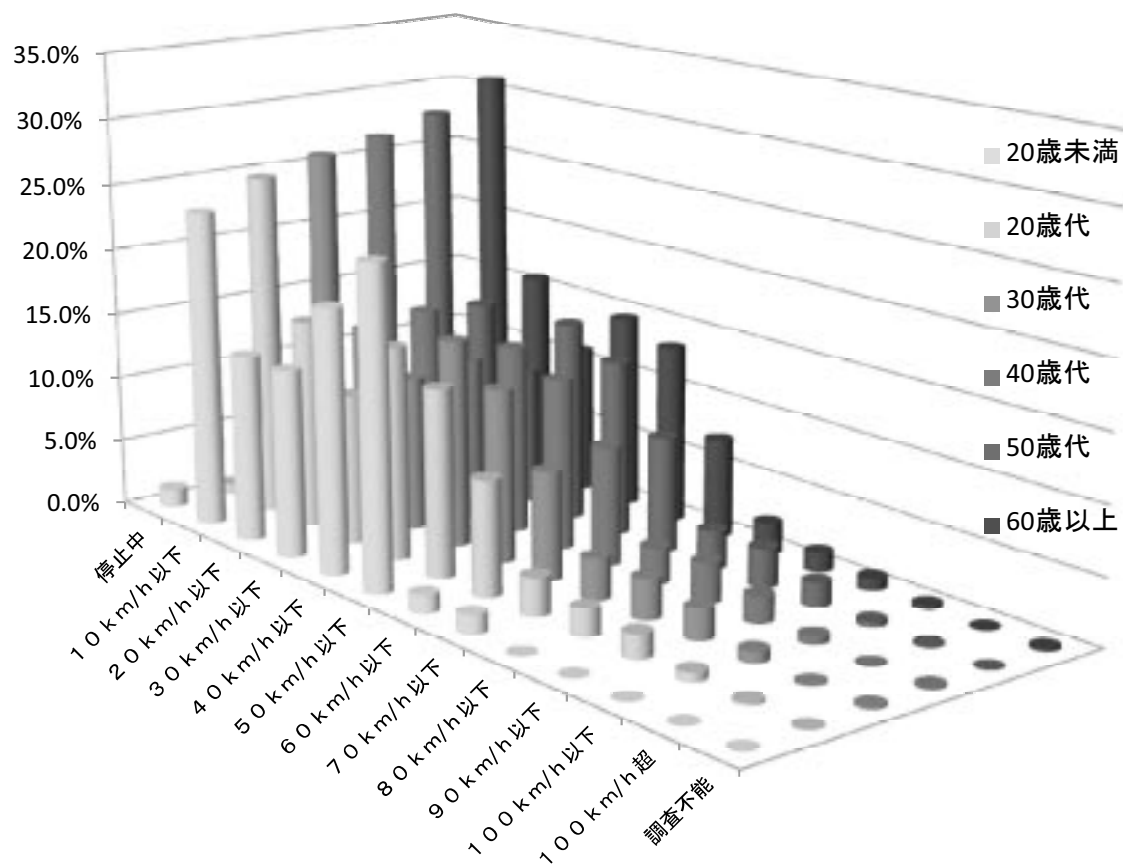


付録15. 平成25年 危険認知速度別事業用貨物自動車運転者の年齢別事故発生割合

◎危険認知速度別・運転者の年齢別 事故発生割合(トラック)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計
停止中	1.4%	0.8%	0.7%	0.7%	0.9%	0.8%	0.8%
10km/h以下	23.9%	25.9%	27.0%	27.7%	28.9%	31.1%	28.0%
20km/h以下	14.1%	15.8%	14.4%	14.9%	14.6%	15.9%	15.0%
30km/h以下	14.1%	11.3%	11.6%	12.1%	10.5%	11.1%	11.4%
40km/h以下	19.7%	16.0%	15.6%	14.2%	15.1%	14.7%	15.0%
50km/h以下	23.9%	14.0%	13.0%	12.8%	13.2%	13.5%	13.2%
60km/h以下	1.4%	8.6%	8.1%	8.9%	8.6%	7.4%	8.4%
70km/h以下	1.4%	2.9%	3.2%	2.8%	2.8%	2.4%	2.8%
80km/h以下	0.0%	2.1%	3.0%	3.0%	2.9%	1.5%	2.7%
90km/h以下	0.0%	1.8%	2.3%	2.0%	1.8%	0.9%	1.9%
100km/h以下	0.0%	0.7%	0.8%	0.6%	0.4%	0.4%	0.6%
100km/h超	0.0%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
調査不能	0.0%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%	0.1%

◎危険認知速度別・運転者の年齢別 事故発生割合(トラック)

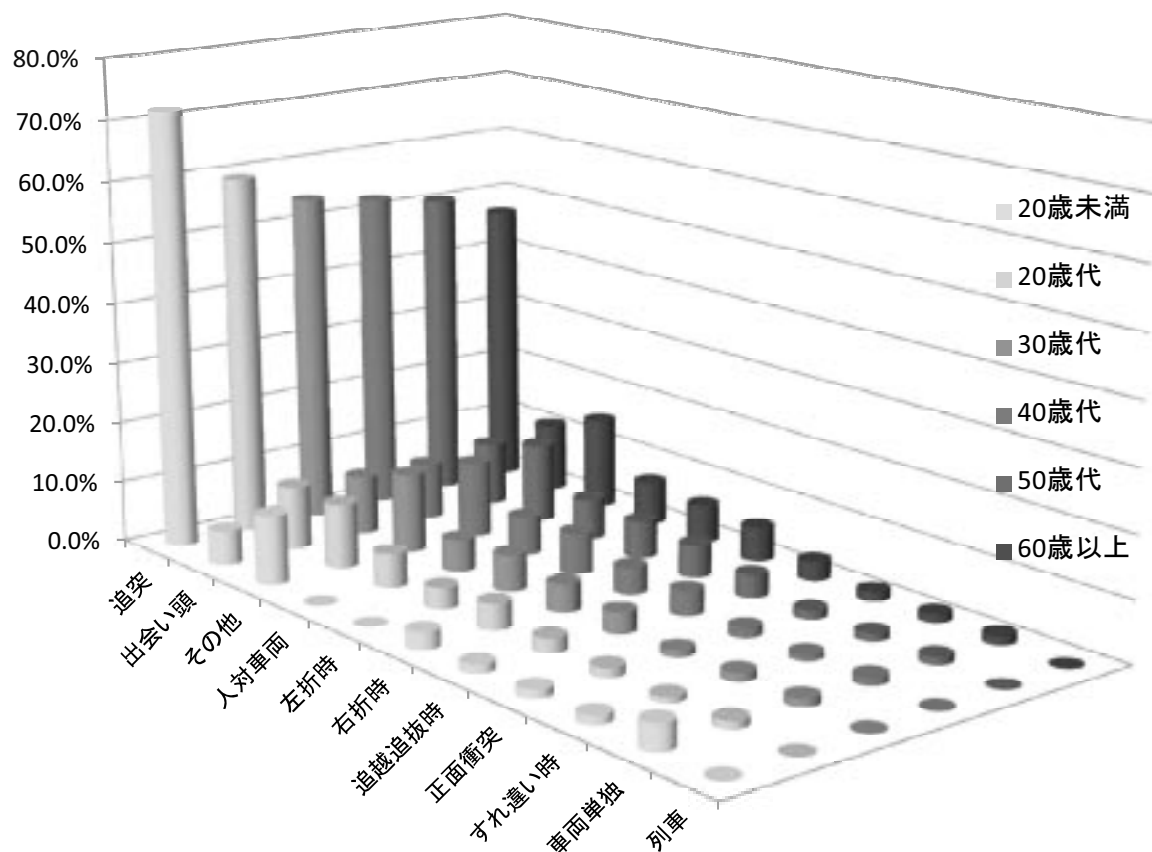


付録16. 平成25年 事故類型別事業用貨物自動車運転者の年齢別事故発生割合

◎事故類型別・運転者の年齢別 事故発生割合(トラック)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計
追突	71.8%	59.3%	54.2%	52.5%	50.6%	47.0%	52.6%
出会い頭	5.6%	10.4%	9.6%	9.3%	10.4%	11.3%	10.0%
その他	11.3%	10.6%	13.0%	12.4%	13.0%	15.0%	12.8%
人対車両	0.0%	5.7%	5.3%	6.3%	6.6%	7.2%	6.2%
左折時	0.0%	3.5%	5.9%	6.8%	6.1%	6.2%	6.0%
右折時	2.8%	4.3%	4.6%	4.5%	5.3%	5.6%	4.8%
追越追抜時	1.4%	2.4%	3.6%	4.1%	3.8%	3.3%	3.6%
正面衝突	1.4%	1.6%	1.2%	1.6%	1.6%	1.6%	1.5%
すれ違い時	1.4%	0.9%	1.4%	1.0%	1.3%	1.4%	1.2%
車両単独	4.2%	1.2%	1.3%	1.3%	1.3%	1.4%	1.3%
列車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

◎事故類型別・運転者の年齢別 事故発生割合(トラック)



事業用貨物自動車の交通事故の傾向と事故事例

発 行 : 公益社団法人 **全日本トラック協会**

編 集 公益財団法人 交通事故総合分析センター

〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目 2 番 5

T e l 0 3 (3 3 5 4) 1 0 0 9 (代表)

F a x 0 3 (3 3 5 4) 1 0 1 9

ホームページのアドレス <http://www.jta.or.jp>

